

才

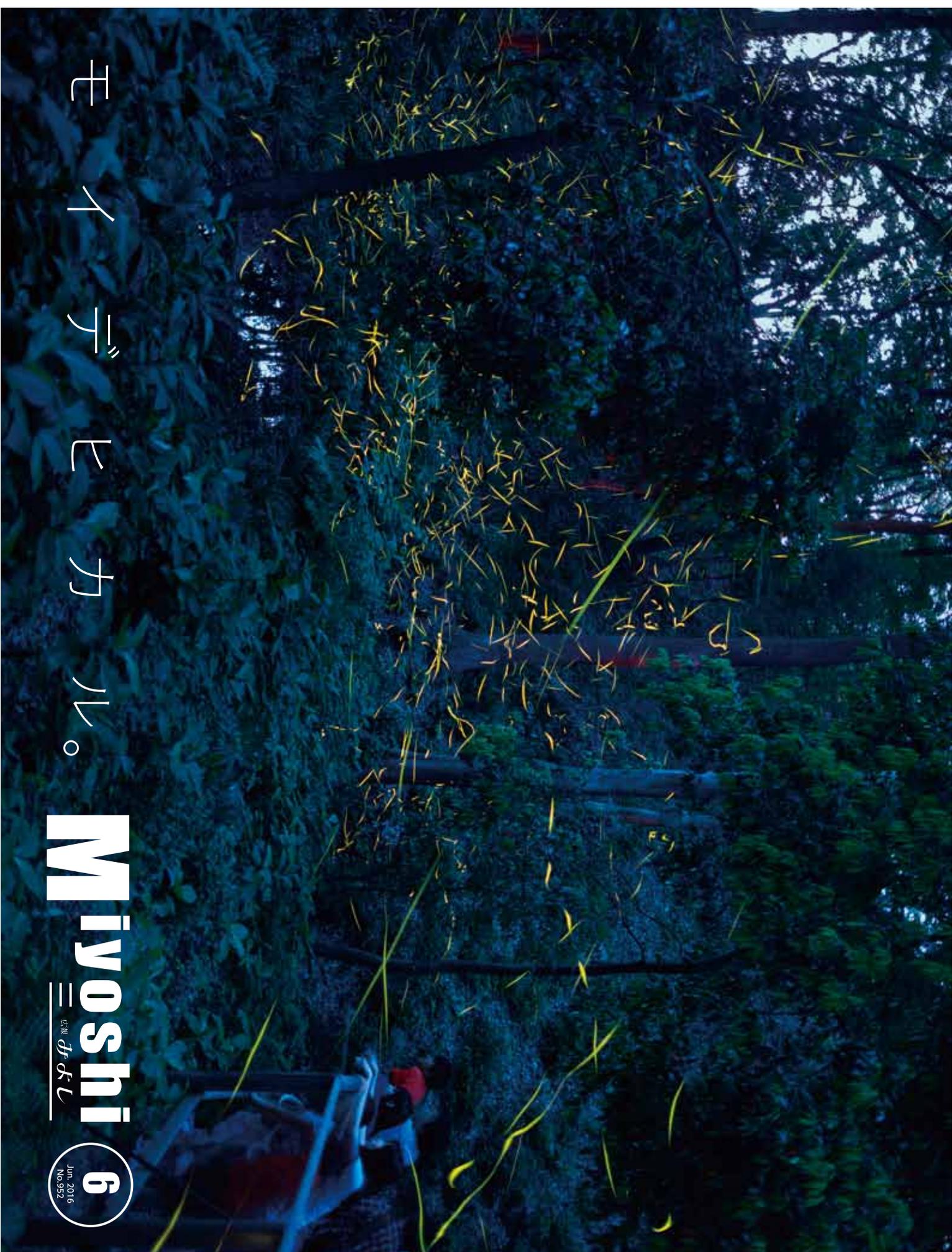
毛イテヒカル。

Miyoshi

LCR **アドル**

6

Jun. 2016
No.952





オモイデヒカル。

三芳町竹間沢。春は鮮やかな黄色の菜の花が地域を彩り
6月初旬にはこぶしの里にホタルが舞い、幻想的な光を放ち
秋にはコスモスが広がります。その光景の背景には
地域を愛する人たちの「想い」と「思い出」が深く関係していました。



は、子どもを経て大人に成長するもの。鬼ごっこや缶蹴り……。日が暮れるまで夢中で遊んだ記憶。子どものころの故郷での思い出は、大人になっても、色あせることなく、ずっと脳裏に焼き付いているもの――。

「あつー！いたよー」。竹間沢にある公園「こぶしの里」の脇を流れるこどもの川から、子どもたちの悲鳴にも似た声が聞こえます。その手には、逃れようと必死に抵抗をするザリガニがいました。「僕たち、よくここでザリガニ釣りをしてるんだ」と話す地元の小6年生5人を、目を細めて見つめる人物がいました。竹間沢はたる育成会会長の古寺貞之さんです。

「私があの子たちくらいの時、このこぶしの里も、今は工業地帯となった竹間沢東地区も田んぼだったんですよ。初夏になるとホタルが飛び、その光景が忘れられないんです。だから……」と言いかけた古寺さんに、先の子どもたちが「ホタルのおじちゃんだ。こんにちは！」と大きな声であいさつをしました。

地域の繋がりが希薄と言われている昨今ですが、「一軒一軒の家をこどもも神輿で練り歩く伝統ある行事を行うなど、竹間沢という地域は人の繋がりが昔から、強いと感じます。子どもたちも、こうしてあいさつをしっかりとしますし」と胸を張って語る古寺さん。

想いと思い出物語

なぜ古寺さんのことを子どもたちは知っていたのでしょうか。その理由は地域を愛する人たちの「想い」と「思い出」から始まった、素敵な物語がありました。

今月の特集は「オモイデヒカル」。こぶしの里になぜホタルが舞うのか、その秘密に迫ります。■



ホタル観賞の時期、最も多い日には700人が訪れるこぶしの里。
住所：埼玉県三芳町竹間沢1081番地（みずほ台駅徒歩30分）

芳町の中でも深い歴史と豊かな自然、強くて優しい人とのつながりがある場所、竹間沢。その地域を大切に想い、ただひたむきに向き合う人たちがいます。

―竹間沢農地環境保全協議会―
会長を務める池上正信さん（69）は狭山市に生まれ、今から35年前、結婚を機に初めて三芳町の地を踏みました。三芳町にきて初めてホタルを見た池上さん。ホタル育成の環境整備や、使われていない農地に麦や菜の花を植え、地域の人に自由に摘み取ってもらう活動を行っています。それらの活動が認められ、今年の4月、埼玉県多面的機能支援推進会議（県・関係農業団体・関係市町村の60団体で構成された組織）で表彰を受けました。

コスモスに込められた地域への想い

「竹間沢で農業を続けている農家が減少し、農地の80%ほどが空いてしまっています。畑も手を入れないと腐れてしまうんです」と語る池上さんは、8年前、遊休農地に麦や菜の花を植える活動を始めました。「昔は、自分も人参や里芋、カブ等を作っていたけれど、辞めてしまいました。後継者がおらず、自分たち夫婦だけではとてもやっていけないと感じたんです」。

池上さんは自分の畑にも毎年菜の花や、コスモスを植えています。これらの花は、風よけや土埃が舞うのを防ぐと共に、地域の人々の目を楽しませてくれます。「花が好きなんですか？」となにげなく尋ねると、はにかんだ笑顔を見せてくれた池上さん。辺り一面を埋め尽くす絨毯のような花々は、見て楽しみ、摘んで楽しみ、地域の人々の思い出とつながりを深めています。

「自分も三芳町に来た時に近所の人にお世話になった。その人たちの子どもの世代になって後継者がいない中、助けてもらった分、恩返しをしたい」という池上さん。

今後の展望を聞くと、先日、畑を使いたいと手を挙げる町内の人がいて嬉しかった、というエピソードを交えながら、地域で竹間沢を守り続けてほしいです。と、農作業で硬くなった手を重ねて語りました。

竹間沢を照らすホタルの光

池上さんは、竹間沢ほたる育成会のメンバーとしても、以前から自宅



①自宅のビオトープで想いを語る池上正信さん。この時期の夜になると、ホタルの光が優しく舞う。②池上さんの自宅で自生しているカワニナ。巻貝の一種で、ホタルのえさになる。きれいな水でしか生きられない。③④カワニナが自生している池上さん宅の小川。井戸水をひいているためか、透き通り、ひんやりとしている。⑤遊休農地を利用して植えられたコスモス。辺り一面がピンクに染まり、地域の人々の心を和ませてくれる。⑥⑦竹間沢農地環境保全協議会によって植えられた菜の花。風を防ぎ、土埃を舞わせないという工夫とともに、地域の人たちの目も楽しませている。専用の旗が立っているところでは、自由に若芽を摘むことができ、毎年人気のスポットとなっている。



竹間沢農地環境保全協議会

環境を守り 地域を想い 未来につなぎたい

竹間沢の農地に広がる菜の花やコスモス、そこには見る人に伝えたい想いがありました。

写真：会長の池上正信さん。竹間沢ほたる育成会のメンバーでもある。ホタルも飛ぶ自宅庭園の前で。

でホタルとホタルのえさとなるカワニナの育成に携わってきました。「最初はホタルが本当に飛ぶのか不安でした」と語る池上さん。挫折を味わいながらも、県外に視察に行くなど、学び、工夫を加え、何度もあきらめず、成功するために向き合い続けました。今では、ホタルとカワニナが自生し、毎年、幻想的な光が池上さんの庭を照らします。

未来に願うもの

「こぶしの里でも、ホタルやカワニナが自生するような環境を作り、ホタルが人の手を加えなくても循環して生息してくれたらいい。私の庭で出来たのだから、必ずできると信じています」と、目尻をくしゃっとさせながら無邪気な笑顔で語りました。

竹間沢農地環境保全協議会

平成19年に設立。竹間沢農家組合・竹間沢第一区・竹間沢ほたる育成会で構成。遊休農地に麦や菜の花などを栽培し農地景観の向上に努めるとともに、こぶしの里でホタルの保護育成活動に取り組んでいる。今年4月、農家を中心となって地域活動を行っている組織として269組中8組の1つに選ばれ、表彰された。

(写真) こぶしの里の新緑を背に、笑顔を見せる古寺貞之さん。来場者への想いは、場内の清掃や緑保全を行う保存会への活動につながっています。

地域を盛り上げ
こどもの川で川遊びをする
子どもたちの姿を見たい。

大好きだから。子どもたちに自分たちが暮らす三芳町竹間沢には、ホタルが舞う自然と緑に囲まれた場所があることを、幼虫放流という機会でも知ってもらえればと思います」と話し、「子どもたちが大人になったら故郷を想う日が来ます。そのとき、ホタルが舞う里がある町で暮らし、遊んだ思い出が蘇るでしょう。そして故郷に帰ろうとなったとき、自然も緑もなかったら愕然となると思いますが、そうならないように、故郷を愛し、ずっとホタルが舞う自然を守ろうと思う気持ちで、ホタルの幼虫放流で芽生えることを期待しています」と続け、視線を落としました。

視線の先にあったのは、こぶしの里の脇を流れる「こどもの川」。「昔はこの川で魚釣り大会をしていました。もつと竹間沢という地域を盛り上げたい。今は泥が溜まって川に入れません。こぶしの里やこどもの川をもつと綺麗にして、こどもの川で子どもたちが水遊びをする姿を見たいです」とザリガニ釣りに熱中する子どもたちを、昔を懐かしむような表情で見つめながら話しました。

①ホタルの幼虫が入った紙コップを恐る恐る手にする児童たち。
②幼虫放流前、児童にどうやって成虫になるのか、餌は何かなどを説明。③また会う約束をし、沢に幼虫を放つ。④昭和30年代の田んぼが広がる竹間沢。ホタルが無数に飛んでいた時代を懐かしみながら、丁寧に説明する古寺さん。



竹間沢小学校の児童たちにホタルの生態について説明する古寺さん。児童からは「幼虫は何を食べるの?」「カワニナって何?」など、ホタルに関する質問がたくさん飛び交った。

初 夏になるとカワセミが訪れるこぶしの里。昼間は多様な虫が生息し、様々な植物が生い茂るなど、散策や自然観察にはびつたりな場所。しかし夜になると、美しいホタルの光が舞う華やかな『舞台』へと変貌します。

「昔は家に入りこんできたホタルを、蚊帳に入れて観賞していたんです」と生まれ育った竹間沢の思い出を話す、竹間沢ほたる育成会会長の古寺貞之(71)さん。しかし、故郷を照らしていたホタルの光は、昭和40年代を境に、消えてしまいました。

ホタルの光、再び

—愛する竹間沢に
もう一度ホタルの光を—
同じ志を持つ地域の皆さんが集まり、平成14年に「竹間沢ほたる育成会」が誕生しました。ホタル観賞ができる全国各所を巡り、どのようにしたら、自然の中でホタルが飛ぶのか研究を重ねました。「ホタルの幼虫が食べるカワニナという貝は、きれいな水でないと育ちません。そこで、こぶしの里の環境整備をすることから始め

竹間沢ほたる育成会

故郷を愛し、故郷を照らす。

故郷をホタルの光が照らしていた少年時代。その光を今に伝える活動をしている竹間沢ほたる育成会会長の古寺貞之さんにお話を伺いました。



⑤コップに小分けにされたホタルの幼虫。「ホタルは卵や幼虫、さなぎの時も光るんですよ」と古寺さんが児童に説明。幼虫はてんとう虫の幼虫を大きくしたような形をしている。⑥幼虫を手のひらに乗せる児童。「ぶにぶにして可愛いね」と優しい声を幼虫にかける。

「それでも私にとって、40年ぶりの再会。子どもたちの思い出がよみがえってきました。とても小さな光でしたが、故郷をホタルの光が照らす光景は、今でも目に焼き付いています」。やがて想いは、未来を担う子どもたちに向けられるようになりました。

平成18年から地元竹間沢小学校の4年生の児童に、毎年ホタルの幼虫をこぶしの里の沢に放流する活動を開始。「私が子どものころの思い出を再現したいと思ったのは、自然豊かな故郷、竹間沢が



竹間沢の子どもたちにとって、こぶしの里はザリガニ釣りができる遊び場所。自然の中で遊べる環境が町内にもある。

写真：平成28年4月19日に、こぶしの里で行われたホタルの幼虫放流を終えた竹間沢小学校の児童たちと育成会の皆さん。小さなころから自然に触れ合うことができるのは、三芳町の魅力です。

ホタルの幼虫を沢に放流し、ひと仕事を終えた子どもたちの笑顔があふれる「こぶしの里」。

「ずっと未来に残したい、大切な故郷の場所。耳を澄ませば、小川の音が心を穏やかにし、手を広げれば、心地よい風が優しく包んでくれる、まるで高級リゾート地のような空間。」

ホタルが舞う公園が私たちの身近な場所であり、町外からも、観光スポットとして訪れるほど、魅力的な三芳町。地域の人たちの、

故郷への愛情や努力。

「竹間沢農地環境保全協議会」「竹間沢ほたる保存会」の皆さんたちの「想い」「思い出」。私たちが、こぶしの里でホタルの光を観ることができ背景には、不断の努力があります。

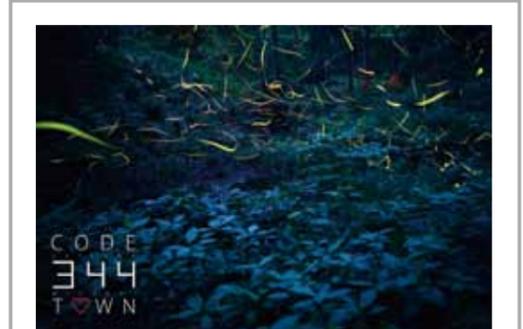
「早く大きくなって、元気いっぱい飛んで、きれいな光をみせてね」と小分けにされた紙コップから旅立つホタルの幼虫を愛おしく見つめる児童たちの姿――。

その光景を見守る竹間沢ほたる育

成会の皆さんの表情は、ホタルが竹間沢に舞っていた、少年時代の思い出と重ね合わせているようでした。

5月下旬から6月にかけて、こぶしの里を舞うホタルの光は、幼虫の放流をした竹間沢小学校の児童や、地元愛を乗せて飛んでいます。こぶしの里を舞うホタルの光。その光は地域を愛する想いで光り、思い出を照らし、今年もホタルの光が、故郷のこぶしの里を灯してくれることでしょう。

―オモイデヒカル―



いいね三芳町



ホタルの最新情報や広報紙だけでは伝わらない旬な情報や話題、魅力などの情報はFacebookで配信中。Pinterestは「埼玉県三芳町」で。

オモイデヒカル。

これからは自助・互助が必要な社会へ

「みんなで支えあう町づくり」

介護保険制度が大きく変わった今、町全体でできることは

この15年間で高齢化率が2.5倍に。今後は行政だけではなく、地域を含めた町全体で、高齢者を支えあう取り組みが必要とされています。

約15年間で2.5倍

平成28年4月現在、三芳町の高齢化率（65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合）は26.7%。介護保険が始まった平成12年は10.4%であり、2.5倍強上昇。平成37年には28.8%、高齢者人口の6割を後期高齢者（75歳以上）が占めると推定され、今後1人暮らしの高齢者世帯、高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者の増加が見込まれています。

一方、生活の多様な支援ニーズへの対応が求められ、支援のために介護保険サービスがありますが、公的な介護サービスでは限界があります。

支えあう町づくり

高齢者が地域で生活を継続するためには、既存サービスに加え、NPO、民間企業、ボランティアなどの協力で生活支援サービスを提供することが必要とされています。

住みなれた地域での生活を継続するためには、医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築が必要と

自助・互助も含めた町全体での取り組み

これから高齢者が地域で生活を継続するためには、介護保険サービスの公助のサービスのみになく、自助（自身や家族による対応）や互助（地域住民の取り組み等）も含め、三芳町全体で支えあう町づくりに取り組んでいくことが必要となります。

町では介護予防・生活支援の体制整備の取り組みとして「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」の配置、「協議体」を設置し、地域ネットワークの構築を進めていきます。協議体は介護予防や生活支援サービスを担うボランティア・社会福祉法人・民間企業などが参画し、平成28年7月に設置する予定です。



(C)2010 熊本県くまモン#熊本支援

三芳町が今できること。



熊本地震を受け、災害ボランティアとして三芳町職員が参加。第1班（2人）は4月23日～27日、4月28日～5月2日には第2班（3人）が被災地でボランティア活動を実施しました。

第1班として参加し、家屋が軒並み倒壊しているのを目の当たりにした道路交通課の木村竜彦は「地震はいつどこで起きるかわかりません。耐震改修や防災訓練などの重要性を実感し、三芳町の防災に活かしていきたい」と町長に現地報告をしました。

町では平成28年熊本地震災害義援金を三芳町役場福祉課、各公民館窓口に6月30日まで募金箱を設置しています。



(写真) ①第1班から第2班に引き継ぎ。②熊本市のボランティアセンター。③④益城町の被災状況。※②③④は第1班から提供写真。

information

よみ愛・読書のまち宣言

町では「よみ愛・読書のまち」を宣言します。文部科学省から「子ども読書活動優秀実践図書館」として2度表彰されるなど、三芳町の読書活動は伝統があり、評価されています。

武蔵野台地のみどり豊かな三芳町で、わたしたちは、手を携えて子どもの読書活動を推進しています。読書でつながる人の輪が広がっています。わたしたちは、読書の力を信じます。読書はわたしたちの創造力と心を豊かにし、心の扉を世界に開きます。本を読み合うことであたたかい絆も生まれます。わたしたちは、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが生涯にわたり読書に親しみ、本を読み合う喜びを共有できるまちにします。本を読み合うことで人々が結びつき、愛と夢と知性にあふれた心豊かなまちとなることを目指し、ここに「よみ愛・読書のまち」を宣言します。

(平成28年4月26日議決)

1. 赤ちゃんを愛情豊かに育てる家庭での読み聞かせを大切にします。
1. おはなしを夢中で楽しめる幼児期に、絵本や本をたくさん読んであげます。
1. 朝読書（あさどく）・読み聞かせ・ブックトークで、読書に親しむ子どもを育てます。
1. 親子・きょうだい・夫婦・家族で、本を読み合う家読（うちどく）に取り組みます。
1. 毎月23日を「よみ愛・読書の日」と定め、家庭・学校・図書館・職場・地域で、読書や読み合いを楽しむ人の輪を広げます。

中央図書館 ☎ 258-6464



町をあげてみんなで支えあうまちづくりフォーラム

6/21 ☎
13:30～16:30

▶会場：藤久保公民館ホール
▶定員：150人※参加費無料・町民優先
▶基調講演：「みんなで創る助け合いの社会」講師：堀田力氏（公益財団法人さわやか福祉財団会長・弁護士）

▶パネルディスカッション：
「楽しく支え合い活動をするポイントを探る」
コーディネーター：堀田力 パネリスト：梶正己（生活支援ボランティアちよつと助け隊隊長）、菅原力（男性ボランティア三芳スケート会長）、福島都久子（見守り活動福祉新聞配達・福祉委員）

▶申込方法：地域包括支援センターに電話またはFAX（049-274-1107）。FAXは「6月21日フォーラム参加希望」とし、氏名・住所・FAX番号を記入ください。

☎ 地域包括支援センター ☎ 258-0019 ☎ 188・189



miyoshi
お知らせ
news
**県内&関東初の運用開始
「Pinterest」で魅力発信中**

☎ 秘書広報室 ☎ 312



三芳町に関連した写真・動画・WEBをピン付けしています。



若者に人気の新しいSNSツール「Pinterest」を5月1日から運用開始しました。広報担当が撮影した「CODE 3 4 4」のロゴがついた写真は自由にダウンロードでき、壁紙や絵はがきなどに活用できますので、ぜひご覧ください。
https://jp.pinterest.com/saitama_miyoshi



miyoshi
募集
recruit
**町の伝統芸能
車人形公演参加者募集**

☎ コピスみよし ☎ 259-3211



「三芳町に受け継がれる伝統芸能「竹間沢車人形」。一緒に体感してみませんか？

竹間沢車人形の公演に、人形の遣い手(小学4年生以上)として参加してみませんか？公演演目の1つを、応募参加者中心に上演予定です。人形の基本操作から車人形保存会が丁寧に指導します。また、公演を支えてくれる応援サポーターも同時に募集します。

- ▶ **練習日** 7月6日(水)が初日。そのほかの日程などの詳細はコピスみよしにお問い合わせください。
- ▶ **練習場所** 竹間沢第1区集会所・コピスみよし
- ▶ **申込方法** ホームページか、コピスみよしに来館・電話で。
- ▶ **申込締切** 6月24日(金)まで

miyoshi
募集
recruit
**みよし野菜 食べて・集めて・応募して
当てちゃおうキャンペーン**

☎ 観光産業課 ☎ 212・213・219



「実際に野菜を入れるロゴマークの付いた袋(FG)やロゴシールを10点集めて応募すると、抽選で三芳町の特産品が当たります。農家の皆さんがまごころ込めて育てている「みよし野菜」。この機会にご賞味してみてください。ぜひご応募ください。」

みよし野菜を購入し、ロゴマークの付いた袋 (FG) やロゴシールを10点集めて応募すると、抽選で三芳町の特産品が当たります。農家の皆さんがまごころ込めて育てている「みよし野菜」。この機会にご賞味してみてください。ぜひご応募ください。

- ▶ **応募期間** ①6月1日(水)～7月31日(日)
②9月1日(水)～10月31日(月)
- ▶ **対象者** みよし野菜購入者でロゴマーク付袋 (FG) またはロゴシールを10点集めた人
- ▶ **当選者数** ①②各抽選で50人ずつ
- ▶ **応募方法** 観光産業課に郵送または窓口へ提出。
※詳しくは町ホームページをご覧ください。

miyoshi
イベント
event
**ちくまざわマンスリー Vol.129
オペラ「秘密の結婚」**

☎ チケット申し込み 竹間沢公民館 ☎ 259-8311



オペラを上演します。日本語でアレンジした親しみやすいオペラを皆さんと一緒に楽しんでみませんか？ご来場をお待ちしています。

- ▶ **日時** 6月18日(土) 16:30 開場
17:00 開演
- ▶ **会場** 竹間沢公民館ホール
- ▶ **料金** 前売り 中学生以上 500円 ※小学生以下は参加整理券(無料)が必要。
当日券 中学生以上 600円
- ▶ **出演** Viva la Voce【ビバ ラ ボーチェ】
代表 相原 高

miyoshi
防犯
caution
**安心安全の地域社会を
地域防犯ニュースひがしいるま**

☎ 東入間警察署 ☎ 269-0110

▼ **管内の犯罪発生状況**

平成28年1月～3月の犯罪の認知件数は530件(前年比-62件、10.5%減)。全体的にみると前年より減少していますが、自転車盗難や空き巣など自宅に泥棒が侵入する犯罪は増加傾向にあります。

▼ **後を絶たない振り込め詐欺**

最近では町役場の職員を騙った還付金詐欺がでてきます。ATMに呼び出し、携帯電話でATMの操作を指示しながら、犯人の口座にお金を振り込ませる手口の詐欺です。様々な手口の詐欺がありますが、怪しい電話を受けた時は、近所にも同様の電話がかかってくる可能性があるため、友人やお隣さんに知らせるなど、「防犯の輪」を広げましょう。

東入間警察署管内刑法認知件数

市町名等	H28年 1～3月	増減
三芳町	74	-11
富士見市	228	-18
ふじみ野市	228	-33
管内合計件数	530	-62

(前年月比)



地域全体で防犯の意識を

miyoshi
子ども
child
**児童手当現況届
今年も手続きはお早めに**

☎ こども支援課 ☎ 243・244

児童手当・特例給付を受給している人は、6月分以降、継続して受給するために、6月中に現況届の提出が必要になります。対象者には6月上旬に必要な書類を郵送します。
※公務員の人は職場に提出をしてください。

児童手当現況届提出期限

6月30日(木)まで

児童手当とは

中学校卒業までの児童を養育している人に下記の内容で支給をします。年3回(6月・10月・2月)それぞれ前月分までの手当の支給です。
※原則、申請した月の翌月分から支給開始となります。



年齢要件等による支給月額		限度額表	
年齢要件など	支給月額	扶養親族数	所得額(万円)
3歳未満(一律)	15,000円	0	622
3歳以上 第1,2子	10,000円	1	660
小学校修了前 第3子以降	15,000円	2	698
中学生(一律)	10,000円	3	736
※所得制限対象者(一律)	5,000円	4	774
		5	812

miyoshi
お知らせ
news
**住民と行政が意見交換
まちづくり懇話会開催**

☎ 政策推進室 ☎ 422・423・424

町長が各地域で直接皆さんと対話し、下記のテーマに加え、各行政連絡区から寄せられた町政全般に関する意見や提案などについて自由に意見交換します。申し込みは不要です。

【テーマ】 ■三芳町第5次総合計画 ■よみ愛・読書のまち宣言 ■熊本地震ボランティア活動報告 ■地域個別テーマ

日程	時間	行政区	開催場所
6月18日(土)	10:00～11:30	藤久保1区	藤久保第1区集会所
	13:00～14:30	藤久保2区	藤久保第2区集会所
	18:00～19:30	上富3区	上富第3区集会所
6月19日(日)	10:00～11:30	北永井2区	北永井第2区集会所
	13:00～14:30	藤久保3区	藤久保第3区集会所
	15:30～17:00	藤久保4区	藤久保第4区集会所
	18:00～19:30	竹間沢1区	竹間沢第1区集会所
6月25日(土)	10:00～11:30	みよし1区	みよし台第1区集会所
	13:00～14:30	上富1区	上富第1区集会所
	15:30～17:00	北永井1区	北永井第1区集会所
6月26日(日)	10:00～11:30	藤久保6区	藤久保第6区集会所
	13:00～14:30	北永井3区	北永井第3区集会所
	15:30～17:00	藤久保5区	藤久保第5区第2集会所
	18:00～19:30	農業センター	農業センター

省略マーク: ■…上富 ■…北永井 ■…藤久保 ■…竹間沢 ■…みよし台 ■…集会所

miyoshi
お知らせ
news
**男女共同参画週間
6月23日(木)～6月29日(水)**

☎ 総務課 ☎ 404・405

意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。をキャッチフレーズに、今年度も6月23～29日までを「男女共同参画週間」としています。男女が職場や学校、地域、家庭などで個性と能力を十分に発揮できる社会をめざします。町ではパネル展と図書の紹介を行いますので、ぜひお越しください。

▼ **男女共同参画パネル展「知っていますか？デートDV」**

- ▶ **日時** 6月23日(木)～29日(水) 9:00～22:00
- ▶ **場所** 藤久保公民館ロビー
- ▶ **内容** 交際相手からの暴力を「デートDV」といい、男女ともに被害者になる可能性があります。

▼ **男女共同参画図書の紹介**

- ▶ **日時** 6月1日(水)～29日(水) (月曜除く) 10:00～19:00
※土・日曜は18:00まで
- ▶ **場所** 中央図書館(月曜日休館)



平成28年度 町内小中学校の目標と取り組み



豊かな知性と感性をはぐくむ三芳教育の実現へ
今月号では各小中学校の目標と取り組みをお伝えします。

(写真：町内中学全3校吹奏楽部の合同練習)

教育だより
問い合わせ
学校教育課 ☎ 522・523

信頼される学校づくりを
推進します

今年度、本校は開校70年を迎えます。4月8日、新入生145人を迎え、2年生151人、3年生139人で、全校生徒435人、14学級でスタートしました。学校教育目標は「格好いい中学生」です。「格好いい中学生」とは、「学ぶ生徒／貢献する生徒／優しい生徒／健康な生徒」の総称。教職員とともに教育目標の達成をめざし、家庭・地域との連携を深め、信頼される学校づくりを推進します。

重点課題は、学力の向上、学年・学級経営、生徒指導、小中一貫教育の充実です。具体的には、「授業規律を確立し、「わかる・楽しい・主体的な授業」を展開すること」「望ましい人間関係を構築すること」「基本的な生活習慣の確立を図ること」「三芳小・上富小との交流活動を充実させること」に取り組みます。

三芳中学校



【開校年】
昭和22年
【校長】
北野 晃

生徒の夢をはぐくむ三芳東中学校

学校教育目標
・心豊かな生徒
・意欲的に学ぶ生徒
・たくましく生きる生徒

三芳東中学校は「自らの意思と能力で道を切り拓いていく生徒」を育成し、生徒の夢を育み、その実現に向け全力で支援する学校です。学校の誇りは「気持ちのよい挨拶」「本気の授業」「感動的な行事」。

生徒達は、3大行事（体育祭、けやき祭、合唱祭）を基軸に三芳東中学校の誇りと伝統を受け継いでいきます。

今年度は「学力・体力の向上」を重点目標として取り組み、家庭や地域の支援・協力を得ながら、期待と信頼に応えられる教育を推進します。

三芳東中学校



【開校年】
昭和52年
【校長】
吉澤 勲

「学びと笑顔に満ちた元気を学校」

今年度も学校教育目標を「自ら考え進んで行動する生徒」とし、めざす生徒像を「自ら考え意欲的に学ぶ生徒・心豊かで思いやりのある生徒・健康でたくましく生きる生徒」としました。「美点監視」の視点で生徒を見つめ、良さを見出し、認め、褒め、励まし、教職員34人で全校249人の生徒一人ひとりに、よりきめ細かな指導の充実を図ります。

本年度は、「確かな学力と自立する力」の育成をはじめとする7つの経営方針を掲げ、「わかる授業」を展開し、学力向上をめざした町教委委嘱学校研究の推進や藤久保小学校との連携を柱とした小中一貫教育の推進、保護者・地域との連携・協力の充実など10の指導の重点・努力点を掲げ、「学びと笑顔に満ちた元気な学校」を築きます。

藤久保中学校



【開校年】
昭和59年
【校長】
渋谷 勝

伝統の継承とさらなる発展
三芳小学校

開校127年の歴史と伝統のある「地域の学校」として、学校教育目標「ルールをまもる子・チームワークをつくる子・ベストをつくす子」をめざし、皆に愛され、皆が誇りに思える学校づくりを推進します。

本校の特色である「まなびあい」の教育で、自ら考え、判断し、行動できる自立した児童、人に優しく、人と協働できる児童、たくましく未来を創造する児童を育て、郷土三芳一の次代を担う人材を育てていきます。

本年度も「あいさつ」を通して、家庭・地域と連携し、「元気なあいさつ日本」プロジェクトに取り組み、良好な人間関係を築く力を高めます。

教職員が一丸となり、全力で活気のある教育活動を展開します。

三芳小学校



【開校年】
明治22年
【校長】
古川 慶子

あいさつと花と笑顔
あふれる藤久保小学校

「あいさつと花と笑顔あふれる藤久保小学校一人一人の学びと夢を大切にする教育」をめざし、120人の新入生を迎え、全校児童数585人で元気に新学期をスタートしました。昨年度に引き続き、どの子にもわかる授業づくりをめざし、ユニバーサルデザインの視点に立った授業実践について研究に取り組みます。また、算数授業では個に応じたきめ細かい指導を充実させるため、少人数指導の工夫・改善を図ります。

日々の実践を通して、「豊かな人間性」「確かな学力」「健やかな体と体力」を育成し、子どもたちの生きる力を育んでいきます。

保護者、地域の皆さんに信頼される学校づくりを進めるため、全教職員が一丸となり教育活動に取り組みます。

藤久保小学校



【開校年】
昭和45年
【校長】
中村 賢一

花（優しさ・思いやり）と緑（伝統・文化地球を愛する心）の上富小学校

本校は、自然豊かな上富地区に位置する学校です。「きよく・かしこく・たくましく」を学校教育目標に、全教職員一丸で「安心・安全・潤いの中の児童・教職員一人一人が輝く学校づくり」に取り組みます。

平成27年度から「一人ひとりが輝き、よりよい人間関係を築く児童の育成」をテーマに、互いの良さを認め合う、話し合い活動の充実を図りました。今年度は、昨年度からの研修をより深化させ、「コミュニケーション力を持つ児童の育成の教育活動を進展させます。また、児童会活動での縦割り活動を中心とした「縦割り遊び」「清掃活動」「とめっ子いもまつり」「交換給食会」等のピア・サポート活動を充実させ、人と人とのふれあいを大切に、家庭・地域と共に豊かな心を育む教育を推進します。

上富小学校



【開校年】
昭和47年
【校長】
山下 道夫

安心・安全・潤いの中
児童・教職員一人一人が輝く学校

「安全・安心・潤いの中、児童・教職員一人一人が輝く学校」をめざします。学校教育目標は、よく考える子・思いやりのある子・たくましく育つ子・ベスト、ルール、チャレンジを合言葉に、一人一人が存在感のある輝く存在となる教育を推進します。

今年度は、次の5つを重点とし、具体的な取り組みを進めます。

- ① 確かな学力をはぐくむ授業の推進
 - ② 豊かな心を育む教育の推進
 - ③ 健康安全と健やかな体づくりの推進
 - ④ 特別支援教育の推進
 - ⑤ 開かれた学校づくりの推進
- 学校応援団の計画的な取り組みなど

唐沢小学校



【開校年】
昭和50年
【校長】
佐藤 千代美

ふるさとを愛し、
ふるさとで学ぶ 竹間沢小

「あいさつと歌声の響く、笑顔あふれる、きれいな学校」を経営方針とし、感謝と思いやりの心を育み、学力と体力を高め、「知・徳・体」の調和のとれた教育を推進します。

特に「ふるさとを愛し、ふるさとで学ぶ、健康で心豊かな児童の育成」をめざし、ホタルの幼虫の放流や車人形福祉、外国出身の方々との交流、農作物の栽培など、地域の人たちから学ぶ「人・自然・伝統文化の体験活動」を本校の特色としています。子どもたちの目がいっきいきと輝く、授業を展開します。

児童・保護者・地域の皆さんが、「竹間沢小で学んでよかった」と誇りを持つように、全教職員が「チーム竹間沢」となり、子どもたちの夢と希望を育み、笑顔いっぱい元気な学校づくりを進めます。

竹間沢小学校



【開校年】
昭和56年
【校長】
柿沼 秀樹

図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日 18:00 まで)
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00 ~ 18:00
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
 ※予約本の受け取りができません
 開館時間 / 9:00 ~ 21:00
 休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館の休館日)

時・時計、にまつわる本別置紹介中

一般書

たんぼぼ団地
 重松清 著
 新潮社 2015年12月発行
 請求記号: 913 シゲマツ

40年程前にテレビドラマのロケ地にもなったつぐみ台3丁目団地の取り壊しが決まった。住民の退去が進むなか、最後に一花咲かせようと「たんぼぼプロジェクト」が始動する。プロジェクトに参加する人々に起きる奇跡の物語。

大人のための図書館・医療講座

「災害時に役立つ備えと行動」 — 透析治療の例から学ぶ — **無料**

6月28日(火) 14:00 ~ 15:00 受付 13:45

- ▶ **対象・定員**…大人・30人
- ▶ **講師** イムス三芳総合病院臨床工学科臨床工学技士 野口剛先生
- ▶ **会場** 中央図書館視聴覚室
- ▶ **申込み** 中央図書館で受け付け中

パパママ、ワンポイントよみ愛・講座

— 1~2歳おやこの部 — **無料**

7月10日(日) 10:30 ~ 11:30 受付 10:20

- ▶ **内容** 絵本を楽しみ、選び方・読み方のワンポイント伝授
- ▶ **講師** 図書館長 ▶ **対象・定員** 1~2歳児と保護者 15組
- ▶ **申込み** 6月10日(金)から中央図書館で受け付け開始(電話可)

図書館雑誌スポンサー企業

図書館は地域企業サポート事業として、NPO 地域活性化プラザ(川越市)の協力のもと、「雑誌スポンサー制度」を実施しています。平成28年度は以下の企業から雑誌購入費の寄付がありました。

- ◆石坂産業株式会社(「NHK 趣味の園芸」ほか全5誌)
- ◆イムス三芳総合病院(「栄養と料理」ほか全5誌)

竹間沢の竹間神社境内にある社務所と、泉蔵院側の柵との間に、50~60cmくらいの三つの大きな石が、ひっそりと置かれている。傍目にはただの石にしか見えないが、表面をよく見てみるとなにか文字が彫られているのが見える。実はこれらの石、「力石」と呼ばれる、れっきとした石造物なのである。

力石は、その名から推測できるとおり、力量を試すため、または、試した力量を記念するために、神社の境内などに奉納された、一定重量の丸や楕円形の石である。元々は、石に神霊が宿るといふ思想から、神意をうかがう手段とされ、吉凶や物事の成否を占った、石占いしうらであったといわれる。石占とは、石を持ち上げたとき、軽く感じれば吉、重く感じれば凶といったような占いで、ここから徐々に信仰が失われていき、娯楽として力量を試す、力石に変わっていったということである。力石には重

量や、氏名などを刻んだものもあるが、多くのは何も彫られていないため、力石の習慣がなくなると、散在してしまうことも少なくない。

今回紹介する竹間神社の力石の一つには、「奉納 池上□五郎 五拾貫(ごじゅっかん)目□□ 二年」(五十貫目約187kg。□は判別できない文字)と、奉納者名・重量・年が彫られている。現在、竹間沢には、力石の習慣も無くなり、伝承も伝わっていないため、詳細は不明であるが、力石が隆盛した江戸時代は、娯楽が少なかったということもあり、各地で多くの力石が作られ、力試が行われていたという。竹間神社の力石も同様に、竹間沢周辺の若者たちの娯楽の一つになっていたことだろう。竹間沢でも力石の習慣があったことを示す、貴重な文化財である。

(写真)力石

みよし 歴史 探訪

三芳の石造物—力石—

文化財保護課 ☎ 258-6655

①一般会計の歳入・歳出

※繰越明許費を含みます

費目	歳入		収入率	費目	歳出		執行率
	予算額	収入額			予算額	執行額	
町税	70億8,428万円	74億8,015万円	105.6%	議会費	1億3,759万円	1億3,158万円	95.6%
地方譲与税 地方特例交付金等	9億2,122万円	10億1,663万円	110.4%	総務費	18億3,285万円	15億7,755万円	86.1%
地方交付税	4,000万円	4,044万円	101.1%	民生費	48億5,378万円	43億9,907万円	90.6%
分担金および負担金	1億7,411万円	1億4,219万円	81.7%	衛生費	33億5,008万円	11億4,020万円	34.0%
国・県支出金	20億4,078万円	16億7,449万円	82.1%	土木費	13億3,955万円	8億4,093万円	62.8%
繰入金	6億4,459万円	6億4,459万円	100.0%	消防費	5億8,323万円	5億9,479万円	102.0%
繰越金	6億879万円	6億879万円	100.0%	教育費	17億3,485万円	16億373万円	92.4%
町債	39億2,570万円	13億5,540万円	34.5%	公債費	12億5,843万円	12億5,842万円	100.0%
その他	1億7,575万円	1億7,863万円	101.6%	その他	5億2,486万円	5億144万円	95.5%
合計	156億1,522万円	131億4,131万円	84.2%	合計	156億1,522万円	120億4,771万円	77.2%

②町債(借入金)

■町債は、学校や公園、道路などの公共施設建設や用地買収のための資金を、国や銀行などから借り入れるものです。

	町債(借入金)		
	下半期償還額	下半期借入額	借入残高
総務関係	8,121万円	830万円	1,407万円
民生関係	1,857万円	0万円	6,209万円
衛生関係	4,503万円	1億6,600万円	2億6,148万円
土木関係	2億4,813万円	5,450万円	1億41万円
教育関係	1億520万円	1億9,500万円	3億9,825万円
その他	1億7,780万円	0万円	2億1,505万円
合計	6億7,594万円	4億2,380万円	10億5,135万円

④特別会計

■特別会計は、特別の目的や利便のために一般会計と区分して経理される会計で、それぞれ独自の予算を組んでいます。

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率	差引
国民健康保険	51億5,546万円	49億4,079万円	95.85%	49億3,519万円	95.74%	560万円
後期高齢者医療保険	3億6,657万円	3億7,329万円	101.83%	3億5,699万円	97.39%	1,630万円
介護保険	19億7,057万円	19億3,952万円	98.42%	17億3,923万円	88.26%	2億29万円
下水道事業	8億5,266万円	7億5,714万円	88.80%	7億3,171万円	85.81%	2,543万円

⑤企業会計

■企業会計は、企業としての経済性を発揮しながら運営していく会計で「独立採算制」を原則としている事業です。町では水道事業がこれにあたります。

区分	収益的収支(営業部門)	資本的収支(建設部門)
収入	8億8,415万円	4億3,258万円
支出	8億1,534万円	5億8,407万円
差引	6,881万円	△1億5,149万円

-平成27年度下半期-

三芳町 財政状況

財務課財政担当 ☎ 414

町では、納付された町税などどのように使われているのかをお知らせするため、年に2回、財政状況を公表しています。今回は平成27年度下半期(10月から3月※上半期4月から9月分を含む)の状況をお知らせします。(平成28年3月31日現在)

③町の資産・貯金(基金)

町の資産・貯金(基金)	
土地	33万6,357.99㎡
建物	9万2,303.15㎡
出資による権利など	6,042万円
有価証券	179万円
基金	8億3,984万円

詳しいデータは町のホームページで公開中です。

三芳町 **検索**

「三芳町」で検索

※広報紙での数値は、千円の位を四捨五入しています。

【保健センターからのお知らせ】がん検診無料クーポンを5月末に発送します。今年度のみ利用できます。町で行うがん検診に活用してください。
 対象者：子宮頸がん↓平成7年4月2日〜平成8年4月1日生まれの女性、乳がん↓昭和50年4月2日〜昭和51年4月1日生まれの女性

前立腺がん検診

医師の診察・PSA検査(採血検査)を行います。注意事項をよく確認のうえ、お申し込みください。

費用：500円 定員：各日90人
 対象：50歳以上の男性

■申込方法

保健センター窓口、官製はがき・FAX・メールで申し込み。
《はがき・FAX・メールで申し込みする場合の必要事項》
 ①前立腺がん検診申込②住所③氏名(ふりがな)④生年月日⑤日中連絡可能な電話番号⑥検査日の希望(第1希望のみ。ない場合は「希望なし」と記入)

■申込時のお願い

・官製はがきの場合は、締切当日の消印有効。FAX・メールの場合は締切日までの受付。申し込みは6月30日まで(締切厳守)。30日以降に抽選を行い、受診券の郵送

実施日時

8/8(月)・12(金)

時間 9:00/9:30/10:00/10:30/11:00

をします。受診券が届くまで1〜2週間程度かかりますが、ご了承ください。
 ・1回につき複数名のお申込みはご遠慮ください。
 ・先着順ではありません。希望が多い場合は抽選を行います。
 ・家族以外の代理申込みはご遠慮ください。
 ・検(健)診受診日に町外に転出している場合は、対象になりません。
 ・同一年度内に同じ検(健)診を2回受診することはできません。

検診申込は
 6月1日から30日
 まで

個別がん検診(肺がん・大腸がん・子宮頸がん)

自分自身やあなたを必要とする人のために、がん検診を受診ください。職場でがん検診を受診する機会のない人は、町のがん検診を活用ください。実施期間終了間際は予約がとりにくい可能性もあります。早めの受診をおすすめします。

個別がん検診一覧

検診内容	対象者	検査方法	自己負担金
肺がん検診	40歳以上の男女	①肺のレントゲン ②喀痰検査(該当者のみ)	①・② 各500円
大腸がん検診	40歳以上の男女	便潜血検査 (2日間採取)	500円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	視診・内診・子宮頸部の細胞を採取	1,000円

実施期間は
 6月1日~11月30日
 まで

▶実施場所…三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関(保健センター・町ホームページに一覧があります)
 ▶申込方法…実施期間内に直接実施医療機関へ検診希望を伝えてください。

三芳医会の実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
あさの内科クリニック	みよし台 6-14	274-6221
イムス三芳総合病院	藤久保 974-3	258-2323
こうの医院	北永井 694-5	257-8187
埼玉セントラル病院	上富 2177	259-0161
富士内科クリニック	藤久保 16-15	257-0601
三芳野病院	北永井 890-6	259-3333
安田醫院	上富 402-5	258-3251
山田内科クリニック	北永井 3-11	259-4462

歯周疾患予防検診

7月1日(金)~12月25日(日)

対象・定員…20歳以上の成人・130人

無料

▶申込方法…FAX・メール窓口で申し込む。申し込み後、受診票が郵送されます。到着後、実施歯科医院へ予約し、受診。

▶実施場所…三芳歯科医師会に加入の協力歯科医院
 清水歯科医院、三芳歯科医院、山田歯科医院、大進歯科医院、はばら歯科、ウニクスみよし歯科、井上歯科医院

検診申込は
 6月1日~30日
 まで

出張育児相談(竹間沢地区)

7月22日(金) 会場：竹間沢公民館 和室(2階)

10:00~11:30

無料

身体計測はもちろん、保健師・管理栄養士が相談に応じます。ご自分のお住まいの地域でゆっくりお話してみませんか。

▶対象 0歳~就学前の児童
 ▶申込 不要

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月~土曜	月・木曜
診療時間	9:00~16:00 20:00~22:00	9:00~16:00	20:00~22:00	月・木曜が平日 18:00~翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00~翌朝8:00まで

いつまでも健康で快適な毎日を

生活習慣病予防の1歩



日本人の死因のうち約6割を占めるのが、がん、心疾患、脳血管疾患、糖尿病などの生活習慣病です。生活習慣病の多くは早期発見や治療によって発症・重症化を予防可能になっています。いつまでも健やかな毎日を送るために「元気だから大丈夫」「いつか時間ができたら」と先延ばしにせず、生活習慣病予防のための第1歩を踏み出してみませんか。

図 住民課保険年金担当 ☎153・154

健診は年1回受診しましょう。

特定健康診査・後期高齢者健康診査

期間 6月1日~11月30日

対象 40歳から74歳の国民健康保険加入者(特定健康診査)
 75歳以上の後期高齢者医療制度加入者(後期高齢者健康診査)

申込方法 対象者には5月下旬にご案内と受診券を発送します。受診可能な医療機関名等の案内もありますので、実施期間内に直接実施医療機関へ予約し、受診してください。

内容 身体計測、血圧測定、検尿、血液検査など

糖尿病治療へのサポートを実施します。

糖尿病は自覚症状のないまま進行し、重症化すると、人工透析が必要になってしまったり、失明してしまう恐ろしい病気です。日々の生活に多くの影響をおよぼしてしまう糖尿病の重症化を防ぐため、生活習慣病重症化予防対策事業を実施します。



サポートその1 治療が必要な人に電話・お知らせを送付

【内容】糖尿病の治療が必要な人、治療を中断した人に対し、医療機関受診についてのお知らせや電話連絡をします。連絡があった場合、速やかに医療機関を受診してください。
 【対象者】国民健康保険加入者 【期間】8月から10月

サポートその2 保健指導を実施

【内容】適切な食事の摂り方や適度な運動の実施など生活習慣を改善するための保健指導。
 【対象者】国民健康保険加入者のうち、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い人。
 【申込み】7月から8月に「生活習慣改善支援プログラムの御案内」を送付します。

歯の健康は全身の健康!

歯科検診 前年度75歳になった後期高齢者被保険者対象

埼玉県後期高齢者医療連合では、前年度75歳になった後期高齢者被保険者を対象とした歯科検診審査を実施します。疾病予防、健康の維持増進のためにぜひ受診してください。 図 埼玉県後期高齢者医療広域連合給付課 ☎048-833-3130

受付期間 7月1日~平成29年1月31日

対象 昭和15年4月2日~昭和16年4月1日生まれの人で、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人。

詳細 対象者には、埼玉県歯科医師会、後期高齢者医療広域連合から6月中にご案内が届きます。

第20回町長杯 グラウンドゴルフ大会

▶日時：7/2(土) 開会 9:00
 ▶会場：町立運動公園グラウンド
 ▶料金：500円 ▶定員：120人
 ▶対象：町内在住在勤者
 ▶内容：32ホール(4ゲーム)個人戦。用具レンタルあり。予備日7/5(火)。
 ▶申込み：6/15までに所定申込用紙(生涯学習課に有)に必要事項を記入し、生涯学習課に参加費を添え申し込み。
 生涯学習課スポーツ推進担当☎516 事務局：有賀 ☎090-3539-4620

第51回みよし町民文化祭 参加者募集

10月開催予定の町民手作りの文化・芸能・芸術の祭典「みよし町民文化祭」に参加する団体、個人を募集。参加者は次の説明会に必ず出席してください。
 ▶日時：6/29(水)19:00から
 ▶会場：藤久保公民館ホール
 ▶申込方法：藤久保・中央・竹間沢公民館で配布の「文化祭開催要項」と「参加計画書」に必要事項を記入し、最寄りの公民館に提出。
 竹間沢公民館 ☎049-259-8311

おひざでだっこ えほんとわらべうたの会

親子でふれあいながら楽しむ絵本とわらべうたの会を開催。今後は毎月1回第4火曜に定期的に開催します。
 ▶対象：0歳から未就学児と保護者20組
 ▶日時：6/28(火)10:30～11:30
 ▶会場：中央公民館1階子育てスタジオ
 ▶申込方法：中央公民館窓口、電話、FAX(258-1833)で申し込み(先着順)。
 中央公民館 ☎258-0050

里親制度に理解を 里親入門講座開催

やむを得ない事情で、家族と暮らすことのできない子どもたちを育てる里親希望者を対象とした講座を開催。
 ▶日時：7/9(土) 14:00～16:00
 ▶会場：川越児童相談所 大会議室
 ▶料金：無料 ▶定員：40人(申込順)
 ▶対象：埼玉県内在住者
 ▶申込み：6/1から下記へ電話で
 川越児童相談所 ☎049-223-4152

ファミリーサポート センター基礎講座

子育ての助け合いをするファミリーサポート活動の基礎講座。臨床心理士による「子どもの心の発達」の講座もあり。
 ▶対象：会員、活動に興味のある人
 ▶日時：6/23(木)14:00～16:00
 ▶会場：藤久保公民館
 ▶申込方法：下記に電話予約。当日可。
 ファミリーサポートセンター ☎258-0075

業務用はかり検査義務 はかり定期検査(集合検査)

取引や証明に使用する業務用「はかり」には、2年に1回の定期検査が義務付けられています。
 ▶対象：ひょう量が250kg以下の機械式のはかり ▶場所：役場第一駐車場
 ▶日時：7/6(水) 10:00～正午/13:00～15:00
 ▶持ち物：①検査を受けるはかり②手数料③計量器定期検査申請書
 ※電気式はかり、ひょう量が250kgを超えるものは、別途巡回検査を実施。
 ※当日検査ができない場合は、埼玉県計量検定所(☎048-652-2171)まで。
 観光産業課商工観光担当☎215

募 学童・児童館 夏季臨時職員募集

▶勤務期間：7/21(木)～8/31(水)
 学童保育室
 ▶勤務場所：各学童保育室(小学校内)
 ▶募集数：10人程度
 ▶賃金：時給910円または950円
 ※平日8:00～18:45の間7時間45分以内勤務(休憩1時間)
 児童館
 ▶勤務場所：町内3児童館
 ▶募集数：5人程度
 ▶賃金：時給830円または890円
 ※火～土9:00～17:00(休憩1時間)
 ▼申込方法
 臨時職員登録申込書(町ホームページや総務課・こども支援課で入手)を総務課に提出。
 こども支援課保育担当☎253～255

健康長寿へ楽しく体操 いもっこ体操健康教室

体を動かしながら、生き生きはつらつとした健康長寿のポイントを学びます。
 ▶日時：①6/6(月) ②6/30(木)
 ▶会場：①藤久保5区第2集会所 ②藤久保3区第2集会所
 ▶参加費：無料
 申込不要。直接会場におこしください。
 地域包括支援センター☎188・189



楽しみながら健康に 「健康体操夏教室」

楽しみながら体操を行う、体力づくりの教室です。簡単な体力測定も行います。
 対象：次の質問に3つ以上該当する65歳以上の人
 ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。→「いいえ」の人
 ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。→「いいえ」の人
 ③15分ぐらい続けて歩いていますか。→「いいえ」の人
 ④この1年に転んだことがありますか。→「はい」の人
 ⑤転倒に対する不安は大きいですか。→「はい」の人
 ▶日程：6/7・15・21・28、7/5・12・20・26、8/2/9 全10回
 時間：10時～正午
 ▶会場：竹間沢公民館
 ▶料金：無料 ▶定員：30人
 ▶申込方法：地域包括支援センターに電話か窓口で申し込み。要事前予約。
 地域包括支援センター☎188・189

子どもの人権110番 全国一斉強化週間

6月27日(月)から7月3日(日)までを全国一斉「子どもの人権110番」強化週間とし、受付時間を延長するなどして、子どもたちからの相談を専用電話で受け付けます。相談担当者は秘密厳守します。
 ▶期間：6/27(月)～7/3(日) 8:30～19:00まで
 ☎0120-007-110(全国共通・無料)
 ※IP電話不可
 さいたま地方法務局人権擁護課 ☎048-859-3507

J-ALERT 緊急地震速報訓練

災害時に、J-ALERTから送られてくる国の緊急情報を確実に住民の皆さんに伝えるため、町内で「防災行政無線放送」を使って緊急地震速報の試験を行います。※事前に三芳町地域コミュニティメール・町ツイッターでも周知します。
 ▶日時：6/23(木) 10:15頃
 【放送内容】(チャイムのあと)「こちらは防災みよしです。ただ今から訓練放送を行います」
 (緊急地震速報チャイム音)「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」3回繰り返し
 「これで訓練放送を終わります」(チャイム)
 自治安心課防犯防災担当☎266

県立所沢おおぞら 特別支援学校見学

学習内容・生活などの見学を6月16日(木)・7月7日(木)・10月26日(木)に実施します。電話・FAXで申込み。
 ▶対象：この学校に就学・入学・転学を検討の保護者、関係者
 ▶定員：各回80人
 ▶公開学部：小・中・高等部(肢体不自由教育部門・知的障害教育部門)
 所沢おおぞら特別支援学校 ☎04-2951-1102 FAX:04-2951-1105

募 政策研究所研究員募集

平成28年度三芳町政策研究所研究員を募集。応募締切6月13日(月)。詳細は町WEBサイトをご覧ください。
 三芳町 政策研究所
 政策推進室政策推進担当☎424

お知らせ

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

三芳町役場 ☎049(258)0019(代表)
 〒354-8555 三芳町大字藤久保1100-1

あいサポーター メッセージ研修

あいサポーター研修の講師(メッセージャー)を育成します。
 ▶日時：6/17(金)10:00～正午
 ▶会場：富士見市市民福祉活動センター「ぱれっと」 ▶定員：20人
 ▶対象：あいサポーター研修受講者
 ▶申込み：6/17研修受講希望とし、「住所・氏名・連絡先」を明記し、下記へ申し込み
 富士見市社会福祉協議会 FAX:049-255-4374
 ㊚aisapo@fujimi-shakyo.or.jp
 福祉課障がい者支援担当☎176

三芳町ラケット テニス大会開催

▶日時：7/3(日)受付9:00開会式9:30
 ▶会場：総合体育館アリーナ
 ▶料金：1人300円
 ▶対象：町内・近隣市町に在住・在勤・在クラブ員・中学生以上の在学者・招待チーム
 ▶定員：24チーム(定数次第締め切り)
 ▶申込み：6/1(水)～14(火)の間、所定の申込用紙に必要事項を記入し、持参・郵送・FAX(274-1056)・メールいずれかで生涯学習課へ
 ※持参受付は13日(火)まで。
 生涯学習課スポーツ推進担当☎516
 ㊚shakai@town.saitama-miyoshi.lg.jp

パソコンの訪問サポート 低価格にて対応いたします!

株式会社アクセスフロンティア 三芳オフィス
 購入時の初期設定をしてほしい、無線に接続したい、メールが送信できない...
 TEL:049-259-9364
 基本4,000円～
 土・日・祝でも訪問します!
 http://www.access-f.jp/miyoshi/
 メール:119-miyoshi@access-f.jp

和太鼓 敵室 生徒さん募集

和太鼓という楽器を扱う基礎打法から、みんなで音を合わせて一つの曲を演奏するための応用まで親切丁寧に指導します。
 和太鼓スタジオ「鼓屋」 三芳町藤久保850-5
 ☎049-293-5820(太鼓部) メール contact@kajihei.com
 http://kajihei.blog136.fc2.com
 ←50歳・60歳・70歳からのニコニコシニアクラス同時募集!

観光バス・貸切バス・高速バスは お任せ下さい! お見積り無料!

冠婚葬祭・自治会の慰安旅行・父母会・試合観戦・幼稚園の遠足
 いろいろシーンで使えます☺
 志木発の高速バス「VIPライナー」も運行中!
 幹事さん必見! 大人数の団体様から小グループまでのお出かけまで、ご都合に合わせて最適なバスをご用意します!

営業時間 10:00～18:00
 定休日 土曜・日曜
 TEL 049-253-7777

みずほ台駅 東口
 平成エンタープライズ
 旅の相談窓口 平成エンタープライズ
 〒354-0015 富士見市東みずほ台1-4-5 グランシャリオ202号
 http://www.busdenet.jp

< 会員募集・初心者歓迎 >
 鍛えよう体・育てようやさしい心・そして勇氣!!

【空手道】月曜日・水曜日
 ・練習時間 小学生3年生以下 pm5:00～pm6:00
 小学生4年生以上 pm7:00～pm8:00
 中学生以上 pm8:00～pm9:00
 (9:30まで練習可)
 ※兄弟の場合、どちらの練習時間でも構いません。

【合気道】火曜日・木曜日
 ・練習時間 pm7:00～pm8:00

【琉球古武道】金曜日
 ・練習時間 少年部 pm6:30～pm7:30
 一般部 pm7:30～pm9:00

(公財)全日本空手道連盟
 日本空手道真武館
 埼玉総武館
 住所:三芳町藤久保3992-4
 TEL:049-258-1716(担当:そふえ)

信頼と実績の当社が
 あなたのお役に立ちます

お気軽にご相談ください。

営業内容
 総合建設業・宅地建物取引業
塩野建設工業株式会社
 不動産の売買・仲介賃貸・物件探し
 土木工事・建物営繕工事・外壁塗装工事
 雨漏り補修工事(5年～10年保障付)他
 三芳町大字北永井836-3 TEL.049-259-0800(代)

子供も大人も楽しめる三富の自然体験「くぬぎの森環境塾」申込受付中!! Tel. 049-259-6565

五感で感じる
 里山アミューズメント
 三富今昔村

運営 石坂産業株式会社 〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富緑1589-2 tel. 049-259-6565 fax. 049-259-7663 mail. info@ishizaka-group.co.jp

小児慢性特定疾病 医療費支給継続申請

受付開始

▶**対象**：現在受給者証を持ち、引き続き治療が必要な20歳未満の人の保護者
▶**期間**：6/15～7/29まで（平日のみ）
▶**提出場所**：朝霞保健所
※保健所から必要書類が郵送されます。
☎ 朝霞保健所 ☎ 048-461-0468

優良運転者表彰

平成28年6月6日現在、優良運転者（過去5・10・20・25・30・35・40・45年間無事故・無違反）に該当し、東入間交通安全協会会員の人を表彰します。申請に必要な書類は事務局にあります。
▶**申請期間**：6/6（月）～8/19（金）
☎ 東入間交通安全協会事務局 ☎ 264-0991

止水栓・水道メーター貯水槽現地調査

水道台帳作成のため、上下水道課が委託した調査員が、ご家庭・事務所に設置している給水装置（止水栓・水道メーター・貯水槽）の位置確認のため現地におかがうことがあります。

■**請求行為は絶対行いません**
調査員は、腕章・水道業者発行の身分証明書を携帯しています。委託調査員は物品の販売・料金の請求行為は行いません。
▶**委託業者**：東日本総合計画㈱
▶**調査期間**：6/10～10/15
☎ 上下水道課 水道施設担当 ☎ 274-1014

安全運転教室 シルバードライバードック

参加・体験型の講習で自分の運転能力を学ぶ安全運転教室です。
▶**日時**：7/17（日）9:00～正午
▶**会場**：セイコーモータースクール
▶**定員**：60人（先着） ▶**料金**：無料
▶**対象**：東入間警察署管内在住の65歳以上の普通免許所持者。
☎ 東入間警察署 ☎ 269-0110 ☎ 413
※6/1から受付。平日8:30～17:00。

既卒3年以内の人対象 就職面接会開催

▶**日時**：6/15（木）13:00～16:00
▶**会場**：大宮ソニック地下展示場
▶**対象**：高校・専門学校・高専・短大・大学（院）などを卒業後概ね3年以内の人。
▶**内容**：企業担当者が面接・企業説明。80社参加予定。
☎ 埼玉新卒応援ハローワーク ☎ 048-650-2234

電波利用環境 保護周知啓発強化期間

☎ 関東総合通信局
■不法無線局による混信・妨害 → ☎ 03-6238-1939
■テレビ・ラジオの受信障害 → ☎ 03-6238-1945
■地上波デジタルテレビ放送の受信相談 → ☎ 03-6238-1944

納期限にご注意
5月31日火の納期限は次のとおりです。納期限内に納付してください。
■町県民税（第1期）

普通救命講習

▶**日時**：6/19（日）9:00～12:00
▶**会場**：消防本部大講堂
▶**対象**：三芳町・富士見市・ふじみ野市在住、在勤、在学者
▶**定員**：30人 ▶**申込み**：6/6（月）～10（金）の間に下記へ連絡し予約
☎ 入間東部地区消防組合消防本部救急課 ☎ 261-6673（平日のみ8:30～17:00）

大人の救急電話相談（#7000）の時間拡大

大人の救急電話相談が7月から日曜・祝日・年末年始の相談時間を拡大します。
▶**相談時間**：平日・土曜…18:30～22:30
日曜・祝日・年末年始9:00～22:30
▶**電話番号**：#7000
※ダイヤル回線、IP電話、PHSからは → ☎ 048-824-4199
☎ 県保健医療部 ☎ 048-830-3559

キッチンスタジオ料理講座 日本伝統調味料 塩麹作り

地域交流、世代間交流、食育、地産地消などを目的に、年間を通じて料理講座を中央公民館で開催。今回は第一弾。
▶**日時**：6/17（金）10:30～13:00
▶**会場**：中央公民館2階 キッチンスタジオ
▶**料金**：1,500円 ▶**定員**：16人（多数抽選）
▶**申込方法**：6/7までに中央公民館窓口、電話、FAX（258-1833）で申し込み。
☎ 中央公民館 ☎ 258-0050

パスポートセンター 所沢出張窓口廃止

パスポートセンター所沢出張窓口が6月24日（金）で廃止されます。
☎ パスポートセンター川越支所 ☎ 249-4181

老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ

老齢基礎年金は20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済み期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して満額の年金に近づけることができます。なお、老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済み期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。海外に在住する日本国籍の人も国民年金に任意加入することができます。

付加年金保険料（月々400円）を納めて年金を増やす。

第1号被保険者（及び任意加入被保険者）は、希望により利用できます。月々の定額保険料に付加保険料（400円）をプラスして納めると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされ受け取れます。受け取る付加年金は、定額のため物価などによってスライド（増額・減額）しません。2年間受け取ると、納めた保険料と同額になるため大変お得です。詳しくは下記担当課、またはお近くの年金事務所まで。
☎ 住民課保険年金担当 ☎ 156

三芳町の魅力を随時発信中！
Facebook いいね三芳町

甲種新規及び乙種 防火管理講習会

▶**日時**：甲種新規…6/21（火）・22（水）
乙種…6/21（火）（全日9:00～16:00）
▶**会場**：消防組合消防本部大講堂
▶**申込み**：6/6（月）8:30～16:00に消防本部予防課、東消防署に申請 ※郵送不可
▶**定員**：両種合計90人 ※定員次第締切
▶**受講資格**：三芳町・富士見市・ふじみ野市に在住在勤で管理監督的な立場にある人（各事業所2人以内）
▶**受講料**：4,000円（テキスト代含む）
☎ 入間東部地区消防組合消防本部 予防課査察指導係 ☎ 261-6007
東消防署消防課消防係 ☎ 255-4119

私立幼稚園就園 奨励費補助金

町では、国の補助金交付で入園料、保育料の一部を補助しています。
▶**対象**：町に住民登録があり満3歳（誕生日から）、3・4・5歳児を私立幼稚園に就園させている世帯
▶**補助金**：今年度の住民税課税額などで補助額を決定。※未申告は対象外
▶**申込方法**：各幼稚園で配布する申請書類を幼稚園に提出。※1月2日以降の転入者は前住所地発行の平成28年住民税課税（非課税）証明書を添付
☎ 学校教育課学務担当 ☎ 525

6/1～7は水道週間
じゃ口から安心とどけ 未来まで

毎日の生活に欠かせない「水」は、限りある貴重で大切な資源です。一方、町では地震災害に備え、揺れに強い水道施設の改築などの対策をし、安全でおいしい水をお届けしています。
☎ 上下水道課 ☎ 274-1014

不正請求などを抑制 本人通知制度の登録を

住民票の写しや戸籍などを本人等からの委任状を持参した代理人や、第三者に交付した場合、事前登録した人に交付した事実を通知する本人通知制度を実施しています。不正請求を抑止し、不当侵害防止を目的としています。出張所でも申請ができます。
▶**対象**：町に住民登録・本籍がある人
▶**必要書類**：本人通知登録申請書・本人確認書類（免許証など）
▶**通知内容**：証明書の交付年月日・交付した証明書の種類、通数・交付請求者の種別（代理人・第三者の別）
☎ 住民課住民担当 ☎ 142～144

募 傾聴ボランティア 養成講座の受講者募集

心を傾けて聴く知識を学び、地域で傾聴ボランティアとして活動するための養成講座の受講生を募集します。
▶**日時**：7/7（木）・14（木）・21（木）10:00～16:00
▶**会場**：藤久保公民館ホール
▶**受講料**：2,000円 ▶**定員**：30人
▶**対象**：町内在住者
▶**申込み**：6/30（木）までに傾聴ボランティア「なごみ」☎ 049-259-2362（斉藤）へ連絡。
☎ 三芳町社会福祉協議会 ☎ 258-0122



所沢フラワーパーク **みよしの霊園** 25万円より
詳細につきましては下記にてお問い合わせください。
埼玉県入間郡三芳町大字上富草632-1
☎ 0120-180-421

快適空間の創造 エアコンのことなら！
有限会社 三芳エアコンサービス
電気工事業・管工事業/埼玉県知事（般-24）第45897号
三芳町上富1552
☎ (049) 258-0470(代) FAX(049) 258-9828

ふじみ野法務事務所 営業時間 平日9時から18時まで 電話受付 年中無休9時から20時まで
[取扱業務] 債務整理（借金問題）・法人登記（会社設立）
不動産登記（相続・売買・贈与・抵当権抹消ほか）・後見・遺言
[司法書士] 高柳 健一 [埼玉司法書士会] 登録第1068号
[簡易裁判所訴訟代理関係業務] 認定番号第601543号
土日・夜間対応 **049-277-6210**
相談無料（要予約）
[事務所] 三芳町市苗間1丁目10番11号サンハピネス105号 [アクセス] 東武東上線ふじみ野駅より徒歩5分

だからアゼルが選ばれる！でおなじみの清掃会社です！
詳しくは **埼玉アゼル** で 検索
お気軽にお問い合わせください
(株)アゼル 三芳町北永井394-2
建築物・貯水槽清掃業登録
☎ 049-257-2658

三芳町にお住まいの方へ 安心のしののめの里のご葬儀 広告
お迎えから火葬まで、消費税も含めて
139,600円 追加費用一切なし
費用が安くても、安心できる葬儀には理由があります
厚労省認定 葬祭ディレクター1級所持 **埼玉武州葬祭**
安置施設を所有（安置の追加費用不要） ふじみ野市大井中央4-9-12
24時間 365日 **0120-64-24-49**

「親身」「丁寧」をモットーに「顧客満足度100%」を目指しています！
AGS Auto Gallery Sincere
有限会社 シンシア
●スズキ代理店 ●生損保取扱い代理店
●各種新車・中古車販売 ●車検・修理・板金
●各国産メーカー・外車新車販売 ●車の事ならすべておまかせ下さい。
〒354-0046 三芳町竹間沢東7番地3 TEL. 049-259-5923

「庭木1本から剪定いたします」
あきら造園
「お庭の事なら、何でもお気軽にご相談ください」
一級造園技能士・一級造園施工管理技士
代表 伊東 晃
埼玉県富士見市針ヶ谷2-11-2
☎ 0120-028-350

角家
御結納、祝賀会、同窓会、ご法事、忘・新年会など各種ご宴会にご利用戴けます。
■営業時間 11:00～21:00 ■マイクロバス送迎
■定休日 月曜日 ■駐車場完備
三芳町上富1167 TEL 049-258-3688

6月の土曜開庁は**4日** ▶ 7月の土曜開庁は**2日**

**土曜開庁は
第1土曜**
※年末年始除く

6月の土曜開庁は4日です。
役場（本庁）の住民・福祉・税務などの一部窓口と各出張所を開庁しています。
ぜひご活用ください。本庁、出張所ともに8:30から12:00まで開庁しています。

☎ 住民課住民担当 ☎ 142～146



庁舎内 FAX 番号内訳表		
フロア	内線番号	FAX 番号
1階	120～138	274-1050
	140～158	274-1101
	上記以外の100番台	274-1051
2階	242～268	274-1009
	上記以外の200番台	274-1052
3階	300番台	274-1054
4階	400番台	274-1055
5階	500番台	274-1056
6階	600番台	274-1057

無料相談

三芳町役場 ☎ 049(258)0019 (代表) 〒 354-8555 三芳町大字藤久保 1100-1

相談種類	曜日（祝日除）	時間	相談場所	連絡先
住民相談（弁護士等が相談を受けます）	第1・3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
女性相談	第2・4金曜	11:00～15:20	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
司法書士相談	第3火曜	10:00～12:00	役場1階住民相談室（要予約）	総務課（内線404・405）
行政書士相談	奇数月第4水曜	10:00～16:00	役場1階住民相談室（受付：ロビー）	総務課（内線404・405）
行政相談（国の行政等への意見等）	偶数月第3木曜	13:15～16:30	役場1階住民相談室（受付：ロビー）	総務課（内線404・405）
外国人生活相談	①毎週月曜 ②毎週木曜	①10:00～13:00 ②13:00～16:00	ふじみの国際交流センター（☎相談は269-6450）	総務課（内線404・405）
内職相談	毎週水曜	10:00～16:00	役場2階内職相談室	内職相談室（内線292）
消費生活相談	①毎週月・火・木・金曜 ②毎週水曜	10:00～16:00	①役場2階消費生活センター ②観光産業課	①消費生活センター（内線292） ②観光産業課（内線214）
子育て相談	毎週月～金曜	随時受付	各保育所・子育て支援センター	第2保育所 ☎ 258-6858 第3保育所 ☎ 258-9961 子育て支援センター ☎ 258-5106
児童家庭相談	毎週月～金曜	9:00～17:00	役場2階こども支援課	こども支援課 ☎ 258-0055
教育相談	毎週月～金曜	9:30～16:30	総合体育館4階教育相談室 電話相談は ☎ 274-1023	学校教育課（内線522）
大人の健康相談	第3水曜	9:00～15:30	保健センター（要予約）	保健センター ☎ 258-1236
こころの健康相談	第2火曜	14:00～15:30	地域生活支援センター（要予約）	福祉課障がい者支援担当（内線176～178）
高齢者相談（介護・認知症相談）	月～金曜	8:30～17:15	①三芳町地域包括支援センター ②みずほ苑みよし ③埼玉セントラル	① ☎ 258-0019（内線188・189） ② ☎ 293-7341 ③ ☎ 274-2080
リハビリ相談（65歳以上対象）	月1回（要問合せ）	9:30～11:00	藤久保公民館2階図書室（要予約）	三芳町地域包括支援センター（内線188・189）
福祉・生活相談（生活なんでも相談）	毎週月～金曜	8:30～17:15	社会福祉協議会	社会福祉協議会 ☎ 258-0122
不動産相談	第2水曜	13:00～16:00	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）
マンション管理相談	第3月曜	13:30～16:30	役場1階相談室（要予約）	都市計画課（内線236）

**県内企業多数参加予定
求人企業合同面接会**

埼玉県雇用対策

予約不要、入退場自由、求人企業情報を来場者全員に配布。履歴書を複数お持ちください。参加企業はネットで検索。

▶日時：6/15(水) 12:00～15:30

▶会場：大宮ソニックシティビル4F

▶対象：平成29年3月大学・短大・専門学校卒業見込みの人/3年以内既卒者

☎ 埼玉県雇用対策協議会 ☎ 048-647-4185

**住民が作る財政白書
自治体財政を学ぶ**

日程	テーマ
7/6(水)	まず三芳町広報の予算・決算のあらましを読んでみよう
7/20(水)	財政分析に必要な財政情報とは
8/3(水)	三芳町のふとこころは？
8/17(水)	税金の使われ方
8/31(水)	わかりにくい財政指標を読み解く
9/14(水)	町民1人1人が三芳町というキャンパスに描けたものは
9/28(水)	町民参加の財政白書づくりをわかりやすいものにするには
10/12(水)	各回の不足分の補充など

地方自治・自治体財政専門家の大和田一紘氏を招き、全8回の市民大学講座を開催し、受講生による住民目線の「財政白書」作りをめざします。

▶日時：7/6(水)から隔週1回ペース

全日 19:00～21:00

▶会場：藤久保公民館

▶費用：無料 ▶定員：25人

▶申込み：6/13(月)9:00から先着受付。電話申込可。

☎ 藤久保公民館 ☎ 258-0690

**ピッコリーナ 10周年記念
リコーダーコンサート**



クラシックから懐かしの名曲などを、楽しい演出と共にお届けします。一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。

▶日時：7/3(日) 15:00開演

▶会場：コピスみよし ホール

▶料金：800円（全席自由）

☎ コピスみよし ☎ 049-259-3211

**コピスみよし 2016
高校演劇フェスティバル**

コピスみよし開館事業としてスタートし、今年で15回。高校生の演劇への情熱を体感してみませんか。

▶日時：6/12(日) 10:00開演

▶会場：コピスみよし ホール

▶料金：300円（全席自由）

☎ コピスみよし ☎ 049-259-3211

**土曜体験教室
「うちわに絵付け」**

世界でひとつだけのオリジナルうちわを作ろう！

▶日時：6/25(土) 9:30～正午

▶会場：歴史民俗資料館

▶料金：300円 ▶定員：20人

▶申込方法：6/21(火)までに歴史民俗資料館に電話で申し込み。

☎ 歴史民俗資料館 ☎ 258-6655

**ゆずります
ゆずってください**

モノを買う前、捨てる前に、ぜひご利用ください。モノを長く大切に、節約やごみの減量に取り組みましょう。

▼ ゆずります

- ①七段飾りのおひな様
- ②中学パワーアップゼミ（学習教材）
- ③小中学生向けの教育書

▼ ゆずってください

- ①子ども用補助輪付自転車
 - ②藤久保中学校の体操着・ジャージ（上下・Lサイズ）
 - ③なみき幼稚園制服一式（女兒）
 - ④洗濯機（65cm×65cm以内）
 - ⑤マネキン（性別問わず）
 - ⑥ノートPC（Windows7）
 - ⑦植木鉢（直径30cm程度）
- ☎ 環境課環境対策担当 ☎ 216・217

**プールも楽しめる
健康増進施設「エコパ」**

ごみ焼却炉からの余熱をプールなどに利用し、幅広い年齢層が楽しむことができる健康増進施設が「エコパ」です。

▶場所：ふじみ野市駒林1117番地

▶営業時間：9:00～21:00（月休）

▶施設案内：バーデプール・浴室・大広間・和室・レストランなど

▶料金：60歳以上…320円/16～60歳未満…540円/7歳以上～16歳未満…210円/7歳未満…無料

※町内在住の60歳以上の人は「エコパ優待者証」の提示で入館料が免除。優待券についてはエコパ ☎ 049-293-7568

にお問い合わせください。

◆エコパまで無料送迎バスを運行

☎ 環境課環境対策担当 ☎ 216

●不動産登記（相続・担保抹消等）
●商業登記（会社設立・有限→株式移行等）
●債務整理、破産、過払金請求
●成年後見相談・申立書類作成
●裁判所提出書類作成、簡易裁判所代理業務

**司法書士は
あなたの街の
法律家です!!**

谷内里美司法書士事務所 ◆みずほ台駅西口徒歩8分
電話 049(274)7785 先ずはお気軽にお電話下さい

造園株式会社大門造園
造園工事・剪定・エクステリア
お気軽にお問い合わせください
上富1764-6 TEL259-1200
<http://www.daimon-zouen.co.jp>

SAFETY BUS
安全性評価認定取得

**新しいドラマが
ここからはじまる**

みよし観光バス
●観光旅行から冠婚葬祭等のバスの手配を承ります。
●各種バスツアーも用意しております。
●お気軽にお問い合わせ下さい。

ミヨシトータルサービス株式会社
〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富1496-4
TEL.049-258-1987 FAX.049-258-1964

**スイミングみよし
スイミングスクール**
☎049-274-7400
〒354-0041 入間郡三芳町藤久保350-11
●受付時間…(月～土)AM10:00～PM7:00
●休館日…日曜日・祭日及び本スクールの指定日

泳いだきたえよう
ココロとカラダ。

埼玉県知事指定
**彩の国
経営革新
モデル企業**
介護事業所では県内初

サーバント
「介護のサーバント」で健康

家庭菜園 から 大型農機具 まで…
株式会社 谷澤商会
〒354-0003 埼玉県富士見市南畑新田202
TEL 049-251-3421
E-mail kk.yazawa.001@tbg.t-com.ne.jp

上福岡駅 東口 徒歩1分 <http://www.makoto-lawyer.jp>
民事・離婚・相続・医療過誤・交通事故（相談料30分3000円 税込）
借金整理・破産・個人再生・過払金請求（相談料無料）
弁護士費用の分割のご相談にも応じます

秋山誠法律事務所 お気軽にお電話でご予約下さい

埼玉弁護士会 弁護士 秋山 誠
相談予約 ☎ 049-267-8444
ふじみ野市上福岡1-6-38 花磯ビル3階

声の広報みよし：朗読ボランティア「げやき」の皆さんが朗読したものを町ホームページで聞くことができます。

広告

広告

俳苑

●投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 〇二五八 〇〇一九
※投稿は官製はがきで楷書で二句 漢字には全てルビをふり電話番号を明記
●選者・村上しげお

春雨にけむる西伊豆波しづか	針 田 晃	朧夜や相槌かえす人といて	沼波そめ子
上洲路灯る庭先濃山吹	石川靖子	にしん干す竿に下がりし母の味	中西靖子
散髪や鏡に映える万年青かな	星野 一郎	麦の秋風が指揮する黄金波	吉岡 伴明
ペランダに小枝啜えて鳩止まる	野尻光之	風に舞う夏帽子追う子等の声	志村美代子
窓辺にて春の風を憂ふ朝	砂田 幸子	山葵咲く穂高を望む水辺かな	海老根紫西
大鷹や気流に乗って春の舞い	村瀬 鏡三	行く季節惜しみて残花眩しけれ	西方 和子
春雲や画布の上にも影落し	田中正三	祖母と見たほろずきの花白き咲く	萩原 雅夫
響鏝と青麦のごと歩く輩	小林 紀子	鬼灯を鳴らすお婆の笑くぼ哉	佐々木 年郎
喧騒のビルの谷間に臙月	桑田 晃治	牡丹の花の三日に風荒らぶ	沢田 哲子

歌壇

●投稿先・町田勝男 上富四一五 〇二五八 二五三〇
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。
また、添削することもあります。

食卓にほのかに香る梅いちりん家族の団らん一入なりき
はや五年いや未だ五年よぎりゆくかの日の揺れは忘れざるもの
大いなる桜の古木はこぶと天に昇れる龍とまがふも
現代の姥捨山か老い人を六階より放る介護士は鬼か
亡き夫の好物なれば親子して揚げ物コーナーを今も避けをり
散るさくら両掌に受けて吹いてみる舞ひ舞ふ見れば春はうれしき
やせ狐伊吹の山小屋窓ちかくわれに餌を乞ふ生きるはきびし
エキナカに月見そば噺り武蔵小杉の駅前摩天楼に歌会の友待つ
師は言へり路傍の草の美しさ感ずる人になつてほしいと
吾娘呼ぶに「佳子・佳子」とわが名言ふ認知すすみし兄思ひ遺る

高 山 正 彦	大 野 眺	森 下 茂	魚 津 太	村 上 美 奈 子	本 橋 俊 子	石 井 敏 男	町 田 勝 男	山 口 み さ 子	祖 父 江 桂 子
---------	-------	-------	-------	-----------	---------	---------	---------	-----------	-----------

日本手話で広げよう心の輪

新しい言語「手話」はじめませんか?

カツムリ

今月覚えてほしい日本手話は「かたつむり」「雨止む」「ブーム」「仕事」です。出演は高波美鈴さんと古屋さん親子。6月は父の日。親子の絆を手話でご紹介します。

YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>
— ARはこの下をかざすとはじまります —

今月の出演
古屋 孝志 さん(左)
古屋 隆成 くん(右)

おたよりだより

広報みよしに寄せられた声をお届け!

FROM READERS

■広報みよしが全国広報コンクールの「広報紙」「広報企画」の二部門で入選をいたしました。お祝いのおたよりをたくさんいただきましたので、ご紹介いたします。

◆入選おめでとうございます。広報は写真もとても素敵で毎月楽しみにしています。新聞を見ていたら記事が載っていたので、思わずおたよりしてしまいました。ますます三芳町が大好きになりました！(Aさん)

◆すごいと思います。これからも素晴らしい紙面で受賞するのをたのしみしています。(一さん)

😊 たくさんのお祝いのおたより、本当にありがとうございます。僕も聞いたときは嬉しくて、思わず大きな声でのぞみちゃんのことを呼んじゃったよ。今回の受賞は、広報紙部門は4年連続、

「広報企画」部門は初めての受賞だったんだって!

😊 そうなの! みらいくんが大きな声を出すからびつくりしちゃったよ。広報担当者も、「広報企画」部門は初めての入選でうれしいって言ってたよ。少しずつ色々な人に、三芳町を知ってもらうきっかけになるといいよね

♥ 5月号で特集した「食べて歩いて健康長寿」へのおたより

◆表紙のお野菜が新鮮そうで、とても良かったです。三芳町を象徴するお野菜だと感じました!(Yさん)

◆三芳町が、県内でも長生きさんが多い町だと聞いて、何だか誇りに思えました。(Kさん)

◆「食べて歩いて健康長寿」が、三芳の取り組みとして根付いてきたような印象がありました。(ペンネーム・イヴさん)

😊 ぼくもなんだか最近、おなががほっこりしてきた気がして…。がんばって歩こうと思ってるよ。しかも今年は、みよし野菜を使ったお弁当も作るらしいから、今から楽しみだね! 早く食べたいなあ。気になる人はぜひ参加してね☆

【編集後記】

◆「おめでとうございます!」と三芳町民の皆さん、いつせご協力いただいている皆さんに言いたい。今年の広報コンクールで広報紙部門と広報企画部門の2部門で入選することができました。私は何もしていません。住民の皆さんと協力いただいた皆さんの力でつかった結果です。これからも広報という「ラブレター」が皆さんの心に届きますように。▽オモイデヒカル。三芳を愛する想いで光る「思い出、光る」の二つの意味があるのです。(佐久間)

♥ 今回、人生で初めてインタビューをしました。緊張しながらもお話を聴くのはとても楽しかったです。取材をした方も、深い想いと優しい人柄をお持ちで、こちらが温かい気持ちになりました。自分の知らなかった三芳町の魅力を、また一つ、見つけました。取材を受けてくださった皆さん、ありがとうございました。(津留)

◆今月号の特集は「ホテル」です。ホテルと聞き真っ先に思い浮かべたのは、ジブリの映画作品「火垂るの墓」です。暗くて重い作品だが、ホテル舞う場面はいつ見ても庄巻の一言、感動的で仄かな美しい幻想的な光が、何と三芳町でも見られるというのだから、いやあ、三芳に住んでいてよかった!(須崎)

みよし今昔写真館

柳瀬川と土手

昭和44年撮影。右岸には、志木の焼却場と建設中の新座団地が見えます。かつて土手下には水田が広がり、ホテルが飛び交う土手では、竹間沢の人々により「穂多留会」というホテル狩りの宴会が行われていました。現在、水田は工業地帯となり、昔日の面影を留めませんが、竹間沢はたなる育成会の努力により、こぶしの里でホテルの光を見ることが出来ます。

昔の写真を探しています。秘書広報室までご連絡ください。☎258-0019 (代表)

みよしおうちカフェ

Let's cooking!

<材料: 17cm×7cmパウンド型 1台分>

薄力粉	80g
ベーキングパウダー	小さじ1
粉チーズ	18g
卵	1個
牛乳	60g
サラダ油	50g
塩・こしょう	少々

季節の野菜など... お好みで粉チーズ(トッピング用) 少々

季節野菜のケーキサレ

- 野菜などは切っておく。
- Aをビニール袋に入れ、よく振り混ぜる。
- ボウルに卵を入れ、泡立て器でほぐし、牛乳、サラダ油、塩・こしょうを加えてよく混ぜる。
- ②を③に加え、グルテンを出さないように菜箸で液体と粉を混ぜる。
- 細かく切った野菜などを④の生地に加え、ゴムべらで7~8回混ぜる。
- 型に半量を流し入れ、大きめの野菜を入れてから残りの生地を流す。
- 飾りの野菜を重ならないように広げ、上から軽く粉チーズを振り、170℃のコンビで27分焼く。(オーブンの場合、180℃で55分焼く。 ※オーブンにより温度・焼き時間は異なる)

レシピ・写真協力: 大東ガス株式会社

まちの掲示板

「七月の朗読会」発表会

童話、エッセイ、小説など11作品を朗読します。笑いあり涙あり感動あり、心がほっこりするお話です。ぜひお越しください。

■ 7月3日(日) 開場13:30 開演14:00
中央公民館ホール
無料
☎ 萩野 ☎090-8348-8530

第22回カラオケハートフルチャリティー「歌謡発表会」

演歌好きの地域の皆さんのご来場をお待ちしています。

■ 6月19日(日) 開場11:00 開演11:30
藤久保公民館ホール
無料、粗品進呈(先着200人)。
主催:三芳カラオケ連盟ハートフル
☎ 斎藤 ☎253-0148

会員募集「ひこばえハイキングクラブ」

創立44年。山と自然を愛する愉快的仲間たちと一緒に活動しませんか。

■ 毎月第1木曜日19:30~
みづほ台コミュニティセンター
☎ 4,000円/年 1,000円/入会金
☎ 新井 ☎251-2574

松美流 栄扇会

おさらい会を開催。新曲、懐かしい曲、セリフ入り曲多々35曲余りを舞います。ぜひお出かけください。

■ 6月19日(日) 開場11:30 開演12:00
所 コピスみよし
☎ 村上 ☎252-3713

【まちの掲示板掲載について】 宗教団体・政治団体・営利目的の投稿はご遠慮ください。1団体につき、年間1回まで先着順で掲載できます。※100字以内。要点のみの掲載となる場合もあります。◆紙面の予約は前々月の10日まで受け付けます。予約は先着順です。【申込み・問い合わせ】 秘書広報室 ☎258-0019 (内線313)



三芳町の子育て 検索

赤ちゃんのころから
絵本の世界に触れ合う



中央図書館読み聞かせ事業
ブックスタート

5月20日(金)、保健センターの4か月児健診の後に行われた「ブックスタート」。「じゃあじゃあびりびり」と「いないいないばあ」の絵本の読み聞かせをします。4か月の赤ちゃんも、絵本の世界を楽しむことができ、時折満面の笑顔を見せていました。



保健センター内から、ぐりぐらタイムのお部屋でブックスタートが行われるようになりました。



大好きなお母さんとの時間。たくさん抱きしめてもらったり、一緒に遊んで笑ったり。みんな楽しそうでした。



あそび、大好き！
お母さんも一緒だよ

子育て支援センターイベント
わくわくタイム

5月9日(月)、藤久保児童館で行われた「わくわくタイム」。約10組の親子が参加しました。手遊び歌や紙芝居が始まると、キラキラお目めで興味津々。アンパンマンの曲も元気いっぱい踊って、あっという間のひとときでした。



北永井児童館 ☎258-9962 ●藤久保児童館 ☎258-9965 ●竹間沢児童館 ☎259-8315

イベント	対象	日程	時間	内容	
北永井	かみとめ出前じどうかん ～こども映画会～	幼児親子、 小学生以上	6/11(土)	9:45開場 9:55～12:00	アンパンマンや3匹のこぶた、忍たま乱太郎、はれときどきぶたなど、楽しいアニメ作品を上映します。はじまる時間までに集まってください。☎農業センター
	卓球教室	小学生以上	6/25(土)	14:00～16:00	日本卓球連盟の人に卓球を教わろう！定30人 予
	ちびっこパネルシアター	幼児親子	7/5(火)	10:30～11:00	淑徳大学の学生グループ「わくわく探検隊」のお兄さんお姉さんが、楽しいパネルシアターを見せてくれますよ。
7月6日(水)のこども服リサイクル広場にむけて、リサイクル品を受け付けています。当日スタッフ募集中です。					
藤久保	あそぼうデー②	小学生以上	6/9(木)	15:30～16:30	ガガ大会…みんなで盛り上がりよう！
	子ども服リサイクル①	子育て中の保護者	6/17(金)	10:30～11:30	子ども服などのリサイクルを行います。持マイバック
竹間沢	ちくじゲーム大会	小学生以上	6/4(土)	14:00～15:30	色々なゲームをみんなで楽しもう！
	お楽しみフッキング day	小学生以上	6/18(土)	10:00～12:30	ミートソーススパゲティを作ってみませんか？定20人 予
	みんなでつくろうデー②	小学生以上	6/21(火)	15:50～16:50	取りたてあんずを使ってジャムを作ろう！

※児童館の行事は基本的に参加無料です。行事によっては年齢制限や定員設定、参加費等が必要な場合があります。詳しくは各児童館へお問い合わせください。また、来館する際はクルマに気をつけて来てください。

保健センター ☎258-1236 FAX 258-5994

内容	対象	日程	時間	備考
4か月児健診	平成28年2月生	6/10(金)	受付 13:00～13:40 (時間厳守)	☎保健センター 持母子健康手帳 1歳6か月児健診・3歳児健診は、コップ、歯ブラシを持ってきてください。
10か月児健診	平成27年8月生	6/17(金)		
1歳6か月児健診	平成26年11月生	6/3(金)		
2歳児歯科健診	平成25年11月生	6/7(火)		
3歳児健診	平成24年11月生	6/14(火)		

子育て支援センター ☎258-5106 FAX 258-5106

イベント	対象	日程	時間	内容
なかよし広場	0歳児 ねんねひろば	6/2(木)・7(火) 15(水)・23(木)	10:00～12:00	予約不要。部屋での自由遊び 11:15～絵本の読み聞かせ、歌や手遊び、ふれあい遊びを行います。 ☎子育て支援センター 日程太字の日は園庭開放日(10:00～11:00)
	0歳児 ハイハイひろば	6/10(金)・16(木) 24(金)・30(木)		
	1歳児	6/3(金)・9(木) 17(金)・21(火)		
	2歳児～	6/1(水)・8(水) 22(水)・29(水)		
なかよし講座	0～5歳児	全日	13:00～16:30	開室日の午後は全年齢が利用できます。
おでかけなかよし広場	1歳児～	6/28(火)	10:30～11:30	乳歯のケア 定15組 予6/7(火)～受付
わくわくタイム	0～5歳児	6/6(月)・13(月) 20(月)・27(月)	10:00～12:00	☎中央公民館 27日(月)はお誕生会 11:00から(予約不要) 手形取りは10:30まで ☎藤久保児童館2階

■園庭開放：三芳元氣保育園(藤久保3851) 日時/月～金曜 10:00～12:00・13:00～16:00 ☎257-1101

中央図書館 ☎258-6464 FAX 258-6488 ●竹間沢分館 ☎274-1722 FAX 274-1722

イベント	対象	日程	時間	内容
ぐりぐらタイム ①②第1・3金曜日	①6か月～1歳	6/3(金)・17(金)	10:30～10:45	絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介。さまざまな本に楽しく出会え、「聞く力」も伸びるように工夫した内容です。毎回、違うプログラムです。 ①②保護者同伴
	②2・3歳～	7/1(金)	10:50～11:10	
ぐりぐらタイム 原則第1日曜日	3歳～小学生	6/12(日) 7/3(日)	10:30～11:00 14:30～15:00	
としょかんくらぶ	小学1・2年生	6/25(土)	10:10～11:00	読み聞かせ、ブックトーク。本の世界の楽しさを知り、一人で読む力もつくように工夫した内容です。
	小学3～6年生		11:10～12:00	
ブックスタート	平成28年2月生	6/10(金)	13:00～14:30	4か月児健診時、保健センターにて
ブックスタートプラス	平成25年11月生	6/7(火)	13:30～15:30	2歳児歯科健診後、中央図書館にて
スイミーおはなし会	4歳～小学生	6/11(土)	10:30～11:00	絵本・紙芝居・ブックトーク
ぐりぐら絵本タイム	6か月～2歳	6/22(水)	10:30～10:45	絵本、おすすめ本紹介。竹間沢児童館「あそびのへや」会場で行います。
	2歳～就園前	6/23(木)		

全国広報コンクール2部門入選 4年連続受賞。広報企画は初。



自治体広報の取り組みが審査される「全国広報コンクール」。平成28年の結果が5月10日に発表され、広報みよし8月号が広報紙部門で入選。三芳町広報大使の吉澤ひとみさんと埼玉県出身の Juice=Juice、金澤朋子さんが無償で一日編集長を協力、町内企業の世界的レンズメーカー「ケンコー・トキナー」、広報みよし多言語化協力の株式会社モリサワらと『予算0円』で展開した、各コンテンツを連動させた広報企画が評価され、広報企画部門で初入選を果たしました。

広報みよし平成27年8月号 トカイナカ特集

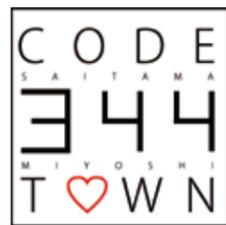
【講評】 特集は、三芳町の魅力を楽しく訴求されている。食・環境・仕事・住民の4つの訴求情報で紙面が構成され、多くの住民が誌面に登場している。自治体と住民の一体感が感じられる紙面編集である。「広報紙は住民へのラブ・レター」と、てらいもなく語れるほどの担当者が編集すると、こんなふうになる、という見本のような広報紙である。しかも、「おたよりだよ」というページもあって、ラブ・レターへの返事まで読むことができる。担当者自身が楽しみながら、斬新な企画と表現方法にチャレンジをしている。若い読者を巻き込みながら、広報紙の新たな読者を開拓しようという取り組みが成功していると感じる。若い人の目線、多様な産業からの視点が盛り込まれ、生き生きとした暮らしが描かれている。各情報にはQR・ARコードが表示され、広報紙が住民の生活環境に対応した情報発信の場となっている。



広報企画部門「入選」。ふるさと三芳町&埼玉県のため全面協力中!

【講評】 町をPRできる素材をすべて使った展開力を評価した。それぞれがよくできているだけでなく、それを有機的に関連させて、ひとつのキャンペーンに仕立て上げているプロデュース能力をとりわけ高く評価したい。予算をかけずに広報大使のアイドルタレントの協力を得たり、町内に立地する有力企業と連携したり、巧みな企画力でそれぞれの特性を引き出し、かつ連動させている。地域出身の有名人を広報に活用する取り組みは多くの地域で行われているが、本プロジェクトは、有名人活用を単発では終わらせず、どのように知名度向上を図るかをメディア連携により、ソーシャルメディア活用も視野においた展開ができています。有名人を素材として考えるのではなく人として遇することの意義も理解できる。写真の訴求力を駆使した広報紙面なども含め、担当者の広報力の高さを特に評価したい。

予算をかけず三芳町の「FAN=FUN」を増やす戦略



☎ 秘書広報室
☎ 258-0019 (内線312)

三芳町出身で広報大使を務めるモーニング娘。OGの吉澤ひとみさん。ふるさとのために無償で三芳町のPRに尽力してくれています。また、地元企業も町の活性化のために協力。三芳町のFAN=FUNを獲得するため、CODE344(みよし)と銘打った「予算0円」のできるプロモーションを広報担当チームで展開中です。



三芳町広報大使
モーニング娘。OG
吉澤ひとみさん

埼玉県出身
Juice=Juice サブリーダー
金澤朋子さん

三芳町 Facebook 公式アカウント
いいね三芳町 検索

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね!三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。

フォトニュース Photo



子どもが主役の一日 町の子子どもが大集結

子どもフェスティバル開催

この日は子どもたちが主役。5月14日(土)、総合運動グラウンドで子どもフェスティバルが開催されました。『主役』を盛り立て、楽しんでもらえるように各地区が趣向を凝らしたイベントを企画。缶釣りやマンカラ作り、輪投げ、コマ回しなど、各所で夢中になって遊ぶ子どもたちの姿が見られ、地域の絆を感じる祭典となりました。



↑子どもが子どもにマンカラの作り方を教える微笑ましい光景も。

↓養老孟司さんと池田清彦さんによるパネルディスカッションの様子。



百年後の未来に里山を残す SATOYAMA と共に生きる EXPO

4月23日(土)・24日(日)に町内企業の石坂産業で100年先の人と自然の関わりを、100団体と入場者1万人がシェアする環境EXPOが開催されました。三芳町も広報みよしを通じて発信している「里山」をブースでPR。このほか三富今昔村や交流プラザといった「三富」の歴史を肌で感じることができます。詳しくは石坂産業(☎049-259-6565)にお問い合わせください。

↓子どもたちの安全を願い、トラック型の防犯ブザーを贈呈しました。



光るトラックが子どもを守る トラック協会 防犯ブザー贈呈

4月20日(水)、埼玉県トラック協会が、三芳町の小学校新1年生に「光るトラック型防犯ブザー」を贈呈。日頃から、交通安全教育や社会貢献に取り組んでいるトラック協会。「今後はより、町や地域、警察と協力し、子どもの安全を守る取り組みをめざします。トラックのイメージを、事故を減らし「危ない」ではなく、「かっこいい」に変えていきたい」と支部長は話しました。

広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げます。秘書広報室 ☎049(258)0019(内線312)まで



富士原 陽夏ちゃん
H26.6.3 生



桶谷 悠真ちゃん
H27.2.8 生



写真
大募集!

QRコードで簡単
に応募ができます



集まれ!

MIYOSHI

の

アイドル



青木もも子ちゃん H27.6.8 生
宋輔ちゃん H22.10.3 生
哲兵ちゃん H25.8.31 生



寺田琉人ちゃん H27.1.15 生
彩乃ちゃん H22.10.28 生



鈴木琴音ちゃん H24.6.7 生
湊士ちゃん H26.5.20 生



北堀夢歩ちゃん H26.5.28 生
秀ちゃん H24.9.3 生

我が子の笑顔を皆さんに届けてみませんか? 小学校入学前のお子さんを募集しています。(町内在住者に限り)住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)・生年月日を記入し、写真を郵送またはメール(2MB以内)で送付ください。窓口でも受け付けます。*過去に掲載したお子さんも、掲載後1年経過していれば掲載できます。(写真返却不可)

クイズ & アンケート

☎ 秘書広報室 ☎ 258-0019 内 312
< 郵送での申込み > 〒 354-8555 秘書広報「みよしのアイドル」係
< メールでの申込み > hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp まで

今月のプレゼント (10名様)



今月のプレゼントは、(株)西武ライオンズさんから「観戦ペアチケット引換券とタペストリーのセットで10名様分」を提供いただきました。ライオンズの応援よろしくをお願いします!

【(株)西武ライオンズさんから一言】

1979年より埼玉県所沢市を本拠地とするライオンズは、2008年にチーム名を「埼玉西武ライオンズ」と改め、地域密着とファンから愛される球団をめざし、新たなスタートを切りました。2016年1月に三芳町とフレンドリーシティ協定を締結し、さらに地域に根差したチームをめざし活動しています。



クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者には引換券を発送します。(商品の発送はいたしません。)引換券を三芳町役場秘書広報室に持参し、プレゼントと交換してください。

▶ 広報クイズ

Q. 三芳町でホテルの保護・育成のための活動を行っているのは?

「○○○ほたる育成会」

▶ アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
- Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
- Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

■ 応募方法

○に入る言葉を記入し、住所、氏名、年齢、アンケート、おたより、ペンネームを書いて、下記の方法でご応募ください。

〒 354-8555
秘書広報「広報 6月号」係

< メールでの応募 >
hisyo@town.saitama-miyoshi.lg.jp
件名→「広報6月号係」まで

6/15 締切



スマホからQRコードで簡単にクイズ応募できます。

(前回の答え)「SMILEプロジェクト」。19通の応募がありました。

広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を随時募集しています。詳細は秘書広報室までご連絡ください。

広報みよしの「取材・紙面編集・写真撮影・デザイン・レイアウト・文書作成・画像加工・校正」など印刷以外の作業は、全て広報担当職員が行っています。AR(拡張現実)も「動画撮影・編集・ARへの同期作業」など全ての作業を広報担当職員が行い、印刷・製本以外の費用は一切かかずに、低コストで広報みよしをお届けしています。

人口と世帯(平成28年4月末現在)
人口: 38,298人
(男19,176人/女19,122人)
世帯数: 15,926世帯

広報みよし 第952号 6月1日発行
発行人: 三芳町長 編集: 秘書広報室 ☎ 049-258-0019
〒 354-8555 埼玉県三芳町藤久保 1100 番地 1
広報配布について: シルバー人材センター ☎ 049-258-7171



印刷製本: 岩岡印刷工業株式会社